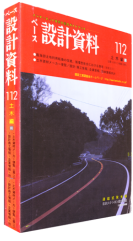
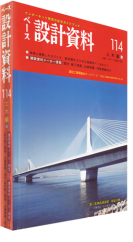
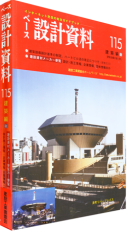


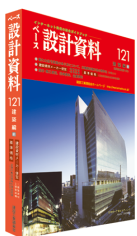
ベース設計資料 出版内容 (33) 2002 年 (平成 14 年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 平成14 112 土木編 02年前期版 2002年3月刊 (612頁) (H 14)  連結式発光板 日本メクトロン(株)	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (14人) 60頁 ○小室 充弘 ○岩瀧 清治 ○岡本誠一郎 ○福井 雅輝 ○坪田 幸雄 ○守屋 進 ○三神 景信 □奥水 馨 ◇鈴木 英久 ○尾山 博明 ◇柳橋 邦生 ○天雲 宏樹 ◇白井 俊夫 ◇菅家 和明 ・臨海部土地利用転換の促進 ・循環型社会における港湾 他	●土木資材メーカー便覧(公園・スポーツ施設含む)(189頁) 記事下掲載 製品紹介(21品目) 土木工法「技術便覧」(工法名の紹介)(6項目) 商品名総索引(6頁)収録5万点をインターネットに掲載 ●設計・施工・資材便覧(46頁) 廃棄物処分場・液状化対策工事・ケーソン工事 他19件 工種別 設計・施工情報 完工高 設計・施工名簿 収録分追加 ●企業データ索引(44頁) 1. 全企業データ索引(全8,300社)※インターネットのガイドブック ●団体資料(60頁) 1. 全団体データ索引(全1,500団体)(9頁) 2. 当編団体名簿(一般団体/資材工法普及団体 掲載分) 3. 一般団体業務別案内 ●設計価格(62頁) 1. 標準価格(項目別価格) 2. 企業商報(企業・団体別価格) ●工法・製品ガイド(73頁)	執筆記事題名(タイトル) ・臨海部土地利用転換の促進 ・循環型社会における港湾 ・合流式下水道改善対策 ・水・土壌・地盤環境保全 ・薬場創出機能を付加した防波堤 ・重防食塗料による鋼橋の長寿命化 ・高度処理の展望 ・環境時代の公園緑地 ・屋外スポーツ施設の建設の展望 ・あすたむらんど徳島の植栽 ・緑化コンクリートの将来性 ・国内最大級の高速道路空間 ・建設リサイクルの取り組み状況 ・シールド工事のゼロエミッション
113 建築編 02年前期版 2002年6月刊 (604頁) (H 14)  ホテル近鉄ユニバーサル・シティ	(20人) 84頁 ◎川本正一郎 ◎村岸 明 ○山下 尚 ○小林 一 ○布田 健 □近藤 照夫 □地濃 茂雄 □川口 衛 □小松 幸夫 □藤木 良明 □小野田泰明 ◇直井 亨 ◇網野 隆明 ◇加藤 和彦 ◇白石 俊彦 ◇船越 康弘 ◇東條 隆郎 ◇奈良 幹雄 ◇葉山 成三 ◇關 聡志 ・建設リサイクル法の概要 ・マンション建替えの円滑化 ・建設副産物情報交換システム ・地域開発から見た店づくり 他	●建設資材メーカー便覧(324頁) 記事下掲載 製品紹介(39品目) 1. 建築資材メーカー便覧(435項目) 2. 建築設備メーカー便覧(235項目) 商品名総索引(6頁)収録5万点をインターネットに掲載 ●設計・施工・資材便覧(46頁) ＜施設別＞ 高齢者対応住宅 老人保健施設 他9施設 ＜工事別＞ 免震・制震・耐震 他9工事 施設別 設計・施工情報 完工高 設計・施工名簿 収録分追加 ●企業データ索引(48頁) 1. 全企業データ索引(全8,000社)※インターネットのガイドブック ●団体資料(32頁) 1. 全団体データ索引(全1,500団体)(9頁) 2. 当編団体名簿(一般団体 掲載分) 3. 一般団体業務別案内 ●PRガイド(26頁) ・企業商標(14頁) ・製品ガイド・工法ガイド(10頁)	執筆記事題名つづき ・住宅のユニバーサル化への試み ・廃棄物を抑える環境保全技術 ・コンクリートの表層を支える技術 ・膜構造—その現状と展望 ・建物を時間軸で考える ・マンションの劣化現象とその対策 ・劇場・ホール建築計画 ・新世紀のプール ・日本民家の再生事業 ・太陽光発電技術の現状と課題 ・保存改修と復元の設計事例 ・大屋根による店舗の内外一体化 ・工場総合棟のレトロフィット計画 ・超高層建築物の構造性能評価 ・環境エネルギーは無尽蔵か ・京都老舗料理旅館の転用
114 土木編 02年後期版 2002年9月刊 (646頁) (H 14)  第二名神高速道路 揖斐川橋	(20人) 82頁 ○中嶋 章雅 ○西井 洋史 ○柴田 泰介 ◎山本 哲也 ○末次 忠司 ○三木 博史 ○稲垣 太浩 ○長沢小太郎 ◇遊佐 宏 □藤野 陽三 □辻本 哲朗 □松井 三郎 □奥園 誠之 □丸山 暉彦 □篠原 温 □水原 邦夫 ◇亀岡 健 ◇田中 昌宏 ◇佐藤 恒夫 ◇池田 省治 ・地域と連携した川づくり ・砂防事業における新工法の活用 ・第5次水質総量規制の実施 ・東京圏をゴミゼロ型都市へ 他	●建設資材メーカー便覧(211頁) 記事下掲載 製品紹介(20品目) 3. 土木資材(208項目) 4. 公園・スポーツ施設(53項目) 土木工法「技術便覧」(工法名の紹介)(6項目) 商品名総索引(7頁) 収録5万点をインターネットに掲載 ●設計・施工・資材便覧(46頁) 廃棄物処分場・液状化対策工事・ケーソン工事 他19件 完工高 設計・施工名簿 収録分追加 ●企業データ索引(46頁) 1. 全企業データ索引(全8,000社)※インターネットのガイドブック ●団体資料(66頁) 1. 全団体データ索引(全1,500団体)(9頁) 2. 当編団体名簿(一般団体 掲載分) 3. 一般団体業務別案内 ●設計価格(70頁) ●工法・製品ガイド(70頁)	執筆記事題名つづき ・越水に強い難波堤防の開発 ・社会資本ストックの維持補修 ・橋台の地震時動土圧の軽減 ・首都高速中央環状線の整備 ・区画整理事業の動向と支援体制 ・橋梁の耐風設計基準の国際化 ・土砂問題と土砂管理の取り組み ・水環境の危機を回避する手段 ・地すべり抑止工法の現状と展望 ・高性能改質アスファルトの今後 ・淡水浄化へ養液栽培技術の応用 ・崩壊斜面の侵食特性と緑化対策 ・多目的ドームの床と人工芝 ・ミチゲーションの促進提案 ・中部国際空港の用地造成工事 ・スポーツターフメンテナンス
115 建築編 02年後期版 2002年12月刊 (646頁) (H 14)  湊町リバーブレス	(20人) 88頁 ◎田島 耕一 ◎佐々木 宏 ◎室谷 正裕 ○坪田 英明 ◎権田 努 ○関沢 愛 ○遊佐 秀逸 □田中 享二 □小林 幹 □大原 一興 ◇小川紀一郎 ◇飯島 敏夫 ◇鈴木 邦芳 ◇大廻 和彦 ◇田中 英夫 ◇堀 長生 ◇岸本 保夫 ◇溝口千恵子 ◇森田 秀喜 ◇田村 潤一 ・建築設備設計基準の制定 ・ハートビル法の改正について ・音による視覚障害者の移動支援 ・PFIを活用した施設の整備 他	◎「全国発注官公庁」HPデータ索引作成(16頁) 全自治体3,287「本庁」掲載 ●建設資材メーカー便覧(331頁) 記事下掲載 製品紹介(42品目) 1. 建築資材(342項目) 2. 建築設備(158項目) 商品名総索引(7頁) 収録5万点をインターネットに掲載 ●設計・施工・資材便覧(46頁) ＜施設別＞ 高齢者対応住宅、老人保健施設、他7施設 ＜工事別＞ 免震・制震・耐震、他9工事 施設別 設計・施工情報 完工高 設計・施工名簿 収録分追加 ◎本編より、企業データ索引を「企業資料」に変更 ●団体資料(24頁) 1. 全団体「データ索引」(全1,500団体)(9頁) 2. 当編団体名簿(一般団体 掲載分) 3. 一般団体業務別案内 ●企業資料(61頁) ・企業「データ索引」(全8,000社)(46頁) ・製品ガイド・工法ガイド(5頁)	執筆記事題名つづき ・郵便局のユニバーサルデザイン ・住宅火災の実態と防火安全対策 ・建築材料の燃焼性試験 ・防水の果たすもう一つの役割 ・電気設備の耐震新構造の開発 ・高齢者介護・居住施設の動向 ・廃棄物発電システムについて ・軸組構法による木造住宅の展望 ・学校の安全を守る防犯設備 ・空調用ダクトの汚染と清掃 ・自然換気併用冷房システム ・防耐火設計法の性能規定化 ・電力ケーブルの配線探索ツール ・高齢者の住環境整備 ・注目される免震・制震構造 ・複合型スポーツ施設について

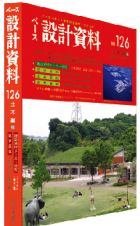
ベース設計資料 出版内容 (34) 2003 年 (平成 15 年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・ = 前記で紹介済み分
年度 116 土木編 03年前期版 2003年3月刊 (662頁) (H 15)  ポストコーン ユニマテック(株)	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (20人) 76頁 ◎谷戸 善彦 ◎上村 裕二 ○橋本 幸 ○和田康太郎 ○大矢 爽治 ○中沢 均 ○土田 孝 ○長尾 毅 ○田村 敬一 □寺沢 実 □小倉 紀雄 □牧 恒雄 □季 光雨 ◇藤原 正弘 ◇山本 教夫 ◇佐藤 光利 ◇佐藤 雄也 ◇秋元 恵一 ◇小野寺幸夫 ◇中川 幹雄 ・污水处理施設連携整備事業 ・SPIRIT21と合流改善対策技術 ・土壌汚染対策法について ・港湾におけるダイオキシン類対策 他	「全国発注官公庁」HPデータ索引作成(16頁) 全自治体3,285「本庁」掲載 ●建設資料メーカー便覧(227頁) 製品紹介(28品目) 3. 土木資料(215項目) 4. 公園・スポーツ施設(53項目) 土木工法「技術便覧」(工法名の紹介)(6項目) 商品名総索引(7頁) 収録5万点をインターネットに掲載 ●設計・施工・資料便覧(46頁) 工種別 設計・施工情報 完工高 設計・施工名簿 収録分追加 ●団体資料(72頁) 1. 全団体データ索引(全1,500団体)(9頁) ●企業データ索引(46頁) 1. 全企業データ索引(全8,000社)※インターネットのガイドブック ●設計価格(62頁) ●工法・製品ガイド(65頁) ・企業・団体別50音索引／工法・製品名別50音索引(2頁) ・工法ガイド・製品ガイド(62頁)	執筆記事題名つづき ・東京都の下水汚泥リサイクル ・環境に配慮した下水道事業 ・耐震強化岸壁と軽量混合処理土 ・港湾構造物の技術基準の改訂 ・地盤の液状化対策 ・バイオマス廃棄物の資源化 ・都市河川の現状と問題点 ・樹木ごみの資源化技術 ・韓国の自然型河川の造成事例 ・水道技術の展望 ・国営公園の管理運営 ・校庭芝生化の今後 ・土壌汚染対策と資格制度 ・海洋開発建設技術 ・東京湾口航路整備事業 ・環境に優しい地盤改良材
117 建築編 03年前期版 2003年6月刊 (618頁) (H 15)  ジーニス大阪	(20人) 74頁 ◎佐藤樹一郎 ◎岩永 明男 ○亀村 幸泰 ○石坂 聡 ○岡本 友明 ○足永 靖信 □奥野 信宏 □田口 常正 □菊池 雅史 □石塚 義高 □望月 照彦 □岩田 利枝 ◇古阪 秀三 ◇三村 由夫 ◇奥平 与入 ◇真瀬 伸治 ◇北村 潤 ◇西村 明男 ◇井上 一三 ◇長谷川 巖 ・今後の省エネ政策について ・シックハウス対策のJ I S改正 ・S I住宅の普及促進に向けて ・住宅性能表示制度の実施状況 他	「全国発注官公庁」HPデータ索引作成(16頁) 全自治体3,256「本庁」掲載 ●建設資料メーカー便覧(342頁) 製品紹介(45品目) 1. 建築資料(350項目) 2. 建築設備(159項目) ●設計・施工・資料便覧(46頁) ＜施設別＞ 高齢者対応住宅 老人保健施設他、7施設 ＜工事別＞ 免震・制震・耐震 他9工事 施設別 設計・施工情報 完工高 設計・施工名簿 収録分追加 ●団体資料(24頁) 1. 全団体「データ索引」(全1,500団体)(9頁) 2. 当編団体名簿(6頁) 3. 資料工法普及団体/業務別案内(7頁) ●企業資料(67頁) ・全企業「データ索引」(全8,000社)(46頁) ・PRガイド 1. 企業商報(企業個別標準価格表)(14頁) 2. 製品ガイド・工法ガイド(7頁)	執筆記事題名つづき ・今後の高層住宅の求める新技術 ・都市再生とヒートアイランド影響 ・名古屋大都市圏の将来像 ・21世紀のあかりプロジェクト ・リサイクル建築物の資産価値 ・建物管理ガイドラインの展望 ・都市再生と新しい街づくり ・ガラス建築と視的快適性 ・民間用CMマニュアルへの道 ・性能規定と火災安全設計 ・変化に適応する有期限建築 ・空間可変な長寿命鉄骨建築 ・多目的ホール設計の実例 ・地域に根ざしたドームの設計 ・MM21地区初の超高層住宅 ・省エネルギー制御に関わる技術
118 土木編 03年後期版 2003年9月刊 (652頁) (H 15)  伊勢湾岸自動車道	(20人) 78頁 ◎梶谷 辰哉 ◎佐久間 隆 ○細見 寛 ○岩崎 信義 ○村田 英樹 ○谷田 広樹 ○徳川 浩一 ○荒井 俊之 ○中尾 吉宏 ○和田 吉弘 □森本 博昭 ○小室 俊二 ○金森 真 ○佐合 純造 ◇飯野 忠雄 ◇公文 章三 ◇福井 孝之 ◇竹林 征三 ◇金子 研一 ◇中山 聡 ・地球温暖化防止森林吸収源対策 ・新しい国土計画制度のあり方 ・今後の海岸保全の進め方 ・道路構造物の今後の管理・更新 他	◎本編より、インターネット発信案内(13頁)カラー掲載 ①「商品名総索引」～⑥基準価格など ●建設資料メーカー便覧(228頁) 製品紹介(33品目) 3. 土木資料(218項目) 4. 公園・スポーツ施設(52項目) 土木工法「技術便覧」(工法名の紹介)(6項目) 基礎・地盤工法 のり面保護工法 河川・港湾工法 他 ●設計・施工・資料便覧(26頁) 廃棄物処分場・液状化対策工事・ケーソン工事 他18件 ●団体資料(38頁) 1. 全団体データ索引(全1,500団体)(9頁) 2. 当編団体名簿(18頁) 3. 一般団体業務別案内(9頁) ●企業資料(46頁) ・全企業「データ索引」(全8,000社)(44頁) ◎本編より、設計価格を「基準価格」に一新して掲載 ●基準価格(115頁) ●工法・製品ガイド(60頁) ・掲載順／企業・団体名50音索引(2頁) ・製品ガイド・工法ガイド(57頁)	執筆記事題名つづき ・大深度地下利用の展望について ・新しい時代のダム管理を考える ・国土緑化活動の推進に向けて ・外部コストを組み入れた評価 ・地震ハザードマップ作成と活用 ・魚道見て歩き ・コンクリート構造物の健康診断 ・高速道路における維持管理 ・コンクリート鉄道橋の展望 ・河川環境の保全・復元技術 ・橋梁の診断・補修技術 ・下水道光ファイバーの技術動向 ・東京湾再生のための行動計画 ・地域デザインと「風土工学」 ・地下立体交差の新技術 ・ため池の環境整備技術
119 建築編 03年後期版 2003年12月刊 (652頁) (H 15)  神奈川県立近代美術館 葉山	(19人) 75頁 ◎大島 寛 ○福田 洋一 ○塚田 幸広 ○中川 研造 ○小林 一三 ○小杉 俊明 □横山 茂 □新宮 清志 □佐本 孝久 ◇佐藤 忠継 ○鈴木 晃 ○田中 誠二 ○日下 浩二 ◇富田 昌義 ◇原 利明 ◇小宮 朗 ◇打越 瑞昌 ◇森田 芳次 ◇森山 修治 ・学校施設の耐震化推進に向けて ・住宅進入等対策について ・建築物解体工事の事故防止策 ・港湾における風力発電の導入促進 他	インターネット発信案内(15頁) ①「商品名総索引」～⑥基準価格など ●建設資料メーカー便覧(304頁) 製品紹介(20品目) 1. 建築資料(327項目) 2. 建築設備(105項目) ●設計・施工・資料便覧(26頁) 高齢者対応住宅 老人保健施設、他(16件) ●団体資料(24頁) 1. 全団体「データ索引」(全1,500団体)(9頁) 2. 当編団体名簿(6頁) 3. 資料工法普及団体/業務別案内(7頁) ●企業資料(48頁) ・全企業「データ索引」(全8,000社) ・製品ガイド・工法ガイド(7頁) ●基準価格(116頁)	執筆記事題名つづき ・心やさしい海辺のまちへ ・能登空港ターミナルビルの概要 ・雷現象と雷害対策 ・茶室意匠におけるリズムの様相 ・大都市震災の社会防災システム ・屋上緑化と都市環境について ・介護保険の住宅改修の課題 ・水素エネルギーのこれから ・メタンハイドレートの未来 ・全天候型スタジアムの概要 ・視覚とユニバーサルデザイン ・近代的美術館の建築概要 ・免震構造の現状と今後への期待 ・東大阪市新庁舎の建築概要 ・避難安全検証法による排煙設計

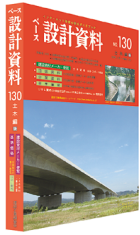
ベース設計資料 出版内容 (35) 2004 年 (平成 16 年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆者＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 平16 120 土木編 04年前期版 2004年3月刊(624頁) (H16)  ポストコーン	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (15人) 62頁 ◎小林 一朗 ○中島 靖 ○尾中 宗久 ○吉田 哲夫 ◇坪田 博史 ○大下 武志 ◇高橋 隆一 ○馬上 信一 □清水 達雄 □嘉門 雅史 □田代 順孝 ○岡島 成行 ◇細井 武 ◇峠 和男 ◇森 邦夫 ・新世代下水道支援事業 ・災害に強い港を目指して 他	インターネット発信案内(12頁) ①「商品名総索引」～⑥基準価格 など ●建設資材メーカー便覧(234頁) 新製品紹介(31品目) 3. 土木資材(220項目) 4. 公園・スポーツ施設(51項目) 土木工法「技術便覧」(工法名の紹介)(6項目) 基礎・地盤工法 のり面保護工法 河川・港湾工法 他 ●設計・施工・資材便覧(26頁) 廃棄物処分場・液状化対策工事・ケーソン工事 他19件 ●団体資料(38頁) 1. 全団体データ索引(全1,500団体)(9頁) 2. 当編団体名簿(3頁) 3. 資材工法普及団体/業務別案内(10頁) ●企業資料(46頁) ・全企業「データ索引」(全8,000社)(44頁) ●基準価格(112頁) 企業商報(23頁) ●工法・製品ガイド(58頁)	執筆記事題名(タイトル) ・新世代下水道支援事業 ・災害に強い港を目指して ・健全な水環境系の構築について ・スポーツができる公園の整備 ・光触媒による水質浄化最新技術 ・粉じん対策技術の開発について ・シールド面積システム対策 ・世界最大の泥土圧シールド ・下水の高度処理と水循環再利用 ・地盤汚染対策と環境地盤工学 ・パークマネジメントの最先端 ・臨海部の森づくり ・道路トンネル分合流部の新技術 ・汚染土壌処理事業について ・建設発生土の有効利用技術
121 建築編 04年前期版 2004年6月刊(646頁) (H16)  日本橋一丁目ビルディング	(15人) 62頁 ◎佐々木 基 ○木下 眞男 ○長野 誠規 ○佐々木史郎 ◇岡崎 健二 ○河合 直人 ○中島 史郎 □松村 秀一 □梅干野 晃 □上和田 茂 ◇早野裕次郎 ◇石川 修 ◇今泉 晋 ◇石田 泰彦 ◇武田富久行 ・新たな住宅政策のあり方について ・光触媒試験方法の標準化 他	インターネット発信案内(12頁) ①「商品名総索引」～⑥基準価格 など ●建設資材メーカー便覧(324頁) 新製品紹介(42品目) 1. 建築資材(416項目) 2. 建築設備(214項目) ●設計・施工・資材便覧(24頁) 高齢者対応住宅 老人保健施設、他(16件) ●団体資料(26頁) 全団体「データ索引」(全1,500団体)(9頁) 当編団体名簿(7頁) 一般団体/業務別案内(7頁) ●企業資料(46頁) 全企業「データ索引」(全8,000社) 製品ガイド・工法ガイド(5頁) ●基準価格(114頁)	執筆記事題名(タイトル) ・新たな住宅政策のあり方について ・横浜都心部の街づくり ・光触媒試験方法の標準化 ・浄水場における太陽光発電設備 ・地域に根ざした地震防災 ・木質複合建築構造技術の開発 ・木造建築物の資源循環 ・コンバージョンとまちづくり ・「息をする壁」の開発 ・大規模屋内プールの平面構成 ・屋上緑化を利用した制震システム ・住宅用の太陽光発電システム ・良好な建築ストック形成の曙 ・常用自家発電設備のメンテナンス ・プレハブ駐車場は高層化へ
122 土木編 04年後期版 2004年9月刊(606頁) (H16)  日見夢大橋	(16人) 64頁 ◎黒田大三郎 ○舟引 敏明 ○齋藤 博之 ○松本 雅夫 ◎轟 峯幸 ◎新井 正 ◎浅古 勝久 ○森 望 ○小野寺誠一 □河田 恵昭 □興水 肇 □大下 英吉 ○岩崎 好規 ◇鳥取 誠一 ◇春日 昭夫 ◇江口 信也 ・自然再生について ・都市公園の安全確保について 他	インターネット発信案内(12頁) ①「商品名総索引」～⑥基準価格 など ●建設資材メーカー便覧(252頁) 新製品・新工法紹介(50品目) 3. 土木資材(300項目) 4. 公園・スポーツ施設(75項目) 土木工法「技術便覧」(工法名の紹介)(6項目) 基礎・地盤工法 のり面保護工法 河川・港湾工法 他 ●設計・施工・資材便覧(26頁) 廃棄物処分場・液状化対策工事・ケーソン工事 他19件 ●団体資料(30頁) 全団体「データ索引」(全1,500団体)(9頁) 当編団体名簿(4頁) 一般団体/業務別案内(7頁) ●企業資料(48頁) 全企業「データ索引」(全8,000社) ●基準価格(104頁) ●工法・製品ガイド(36頁) 掲載順/企業・団体名50音索引(2頁) 製品ガイド・工法ガイド(33頁)	執筆記事題名(タイトル) ・自然再生について ・都市公園の安全確保について ・無電柱化推進計画について ・農業用水を利用した小水力発電 ・路面温度低減舗装の技術開発 ・荒川の根幹的治水対策 ・道路地下空間がつくる都市生活 ・道路環境向上への取組み ・立体交差の工期短縮技術の開発 ・高潮・津波ハザードマップ ・都市における緑の役割 ・鉄筋コンクリート最新劣化診断 ・土舗装の現状と課題 ・コンクリート構造物の維持管理 ・P Cの最近の事例と新しい適用 ・ごみ焼却灰のリサイクル技術
123 建築編 04年後期版 2004年12月刊(664頁) (H16)  北海道日本ハムファイターズ 札幌屋内練習場・合宿所	(15人) 68頁 ◎高井 憲司 ○西村 好文 ○森 源二 ○木原 正則 ○岡村 信悟 ○中島 恵理 ○寛 淳夫 ○橋本 智明 □川瀬 貴晴 □大泉 光一 □松尾 清美 ◇西生 建 ◇中上 英俊 ◇山下 公輔 ◇木村 正彦 ・木造住宅・建築物の新たな展開 ・営繕グリーンプログラムの策定 他	インターネット発信案内(12頁) ①「商品名総索引」～⑥基準価格 など ●建設資材メーカー便覧(324頁) 新製品紹介(42品目) 1. 建築資材(408項目) 2. 建築設備(218項目) ●設計・施工・資材便覧(24頁) 高齢者対応住宅 老人保健施設、他(16件) ●団体資料(30頁) 全団体「データ索引」(全1,500団体)(10頁) 当編団体名簿(8頁) 一般団体/業務別案内(8頁) ●企業資料(50頁) 全企業「データ索引」(全8,000社) 製品ガイド・工法ガイド(4頁) ●基準価格(116頁)	執筆記事題名(タイトル) ・木造住宅・建築物の新たな展開 ・営繕グリーンプログラムの策定 ・地域再生に向けた取り組み ・新たな住宅防火対策の推進 ・地域公共ネットワーク全国整備 ・新エネルギー産業ビジョン ・医療施設の現状と今後の課題 ・壁面緑化の効果検証と実態調査 ・建築のライフサイクル評価 ・子供を守る学校の危機管理 ・高齢者・障害者住宅の設計施工 ・耐震診断から補強までの基礎 ・住宅のエネルギー ・P F Iの現状と課題 ・住宅リフォームについて

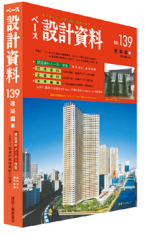
ベース設計資料 出版内容 (36) 2005 年 (平成 17 年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 平17 124 土木編 05年前期版 2005年3月刊(608頁) (H17)  沼津港大型展望水門 「ひゅうお」	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (15人) 62頁 ◎柳川 城二 ○小野 憲司 ○越智 健吾 ○三浦 良平 ○菊池 喜昭 ○尾崎 正明 ○藤澤 和範 □楠見 晴重 ◇忌部 正博 ◇堀江 信之 ◇山本 教夫 ◇佐藤 雄也 ◇彦坂 武功 ○進藤 弘之 ◇嶋谷 孝 ・洪水ハザードマップの整備普及 ・スーパー中核港湾の指定と推進 他	●建設資材メーカー便覧(256頁) 新製品・新工法紹介(40品目) 3. 土木資材(308項目) 4. 公園・スポーツ施設(79項目) 土木工法「技術便覧」(工法名の紹介)(6項目) ●設計・施工・資材便覧(30頁) ①廃棄物処分場～⑥グラウンド整備工事 16項目 ◎本編より、設計・施工者の「上位企業紹介」を復活 設計者・施工者 主要業者案内(8頁) ●団体資料(30頁) 「団体データ索引」(全1,650団体)(10頁) ●企業資料(54頁) 「企業データ索引」(全10,800社) ●基準価格(108頁) ●工法・製品ガイド(30頁) 掲載順／企業・団体名50音索引(2頁) 製品ガイド・工法ガイド(27頁) ◎本編より、インターネット発信案内(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・洪水ハザードマップの整備普及 ・スーパー中核港湾の指定と推進 ・美しい国づくりについて ・設計VEガイドラインの策定 ・港湾工事におけるリサイクル ・有機質廃材の資源化 ・地すべり災害の特徴と対策 ・自然環境を保全した斜面安定 ・雨水貯留浸透施設の現状と展望 ・下水道の明日を開く新技術開発 ・遊具の安全性の向上を目指して ・土壌汚染対策法施行後の現状 ・バイオマス原料の廃木材の動向 ・沼津港振興ビジョン ・廃棄物最終処分場と建設技術
125 建築編 05年前期版 2005年6月刊(688頁) (H17)  羽田空港第2旅客 ターミナルビル	本編より4色カラー刷り入 (本文のみ1色刷り) 紙質をコート紙に変更 ◎本編より、総目次・目次(1)を増頁 (16人) 68頁 ◎安藤 茂 ○平井 明成 ◎松谷 春敏 ○坂本 努 □小出 治 □井上 隆 ◇広沢 雅也 ◇中原 信生 ◇上原 裕之 ◇谷川 伸 ◇六鹿 正治 ◇村上 勝英 ◇平松 哲也 ◇平松 友孝 ◇小林 勝広 ◇三井所清典 ・水道ビジョンについて ・学校施設のバリアフリー化 他	カラー写真掲載「新製品紹介」(中付5頁) 新製品紹介(40品目) ◎本編より、本誌の頁構成を変更説明(総目次5) ●建設資材メーカー便覧(337頁) 1. 建築資材(409項目) 2. 建築設備(217項目) 建築工法便覧(12頁) 実績で紹介する「設計・施工・資材便覧」(20頁) [施設別]病院医療施設など 7施設 [工事別]免震・制震・耐震など 9工事 ＜設計者・施工者＞実績上位ランキング(11頁) ●団体資料(22頁) 全団体「データ索引」(全1,650団体)(10頁) ●企業資料(60頁) 全企業「データ索引」(全10,600社) 製品ガイド・工法ガイド(後付3頁) ●基準価格(120頁) インターネット発信案内(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・水道ビジョンについて ・学校施設のバリアフリー化 ・駐車場施策の最近の取組み ・建築物の総合環境性能評価 ・都市の防犯性能を高める ・住宅のエネルギー消費の実態 ・建物の耐震改修の現状と方向 ・性能検証過程と普及への取組み ・シックハウスの最新動向 ・外壁防水の必要性 ・超高層住宅の最近の傾向 ・免震構造物の現状と課題 ・グリーン大学建物の展望 ・建築設備の防音・防振 ・オフィスビルのIT化技術 ・わが国の環境共生住宅
126 土木編 05年後期版 2005年7月刊(598頁) (H17)  横浜動物の森公園 「ころこロッジ」	(15人) 62頁 ○藤木 修 ○牛嶋龍一郎 ○西川 嘉輝 ○大野 宏之 ○後藤 真二 ○岡下 淳 ◎藤本 潔 ○尾崎 友亮 ○小山 勝也 □津野 洋 □高山 知司 ○山口 嘉一 ◇当麻 純一 ◇宇多 高明 ◇室野 剛隆 ・都市における浸水対策について ・港湾行政のグリーン化 ・火山防災マップの活用 ・環境修復に際しての留意点 他	◎URL案内開始 (1)全国官公庁 (2)施工会社 (3)設計会社 ◎カラー写真掲載案内増頁(中付16頁) ●建設資材メーカー便覧(223頁) 新製品・新工法紹介(40品目) 3. 土木資材(298項目) 4. 公園・スポーツ施設(79項目) 土木工法「技術便覧」(工法名の紹介)(6項目) 実績で紹介する「設計・施工・資材便覧」(12頁) [工事別]廃棄物処分場・のり面工事など 10工事 URL案内 (1)全国官公庁 (2)施工会社 (3)設計会社 ＜設計者・施工者＞上位ランキング(8頁) ●団体資料(18頁) 全団体「データ索引」(全1,650団体) ●企業資料(58頁) 全企業「データ索引」(全10,600社) ●基準価格(94頁) ●工法・製品ガイド(後付26頁) インターネット発信案内(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・都市における浸水対策について ・港湾行政のグリーン化 ・地球環境問題と都市緑化 ・総合的な土砂災害対策について ・緊急輸送道路の橋梁耐震補強 ・今後の水質管理の指標について ・バイオマスタウンの実現に向け ・火山防災マップの活用 ・海面廃棄物処分場の信頼性向上 ・一元化下水道への期待 ・港湾における津波対策 ・ダム技術に関する最近の動向 ・耐震性能評価指針の原案 ・環境修復に際しての留意点 ・既設トンネルの免震化新技術
127 建築編 05年後期版 2005年12月刊(646頁) (H17)  つくばエクスプレス 「三郷中央駅」	(16人) 72頁 ◎三木 健 ○坂本 努 ○岸本 秀隆 ○清水 郁夫 ○田中 道高 □山地 憲治 □古谷 誠章 ◇宿谷 昌則 ○吉崎 正弘 ○福山 洋 ◇杉山 義孝 ◇遊佐 秀逸 ◇宮坂 幸伸 ◇上野 薫 ◇水野 勝 ◇國廣 慎男 ・ユニバーサルデザイン政策大綱 ・オール電化を活かして ・都市の安全・安心の再構築 ・地球に優しい建物を 他	◎カラー写真掲載案内増頁(中付16頁) ●建設資材メーカー便覧(298頁) 新製品・新工法紹介(42品目) 1. 建築資材(393項目) 2. 建築設備(195項目) 建築工法便覧(12頁) 実績で紹介する「設計・施工・資材便覧」(17頁) [施設別]病院医療施設など 7施設 [工事別]免震・制震・耐震など 8工事 URL案内 (1)全国官公庁 (2)施工会社 (3)設計会社 ＜設計者・施工者＞上位ランキング(10頁) ●団体資料(22頁) 全団体「データ索引」(全1,650団体) ●企業資料(58頁) 全企業「データ索引」(全10,600社) 製品ガイド・工法ガイド(後付2頁) ●基準価格(92頁) インターネット発信案内(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・京都議定書の目標達成にむけて ・ユニバーサルデザイン政策大綱 ・港湾・沿岸域における風力発電 ・都市の安全・安心の再構築 ・エスカレーターの事故防止対策 ・分散エネルギーシステムの展望 ・オール電化を活かして ・自然共生建築の見方・考え方 ・ユビキタスネットワーク社会を目指して ・建築構造物の性能設計 ・地震と木造住宅の耐震改修 ・建築構成部材の耐火性能評価 ・地球に優しい建物を ・病院における最適な建築構造 ・コミュニティホスピタルの実現 ・医療効果をもたらす環境

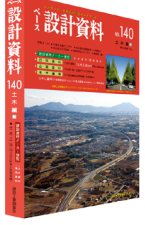
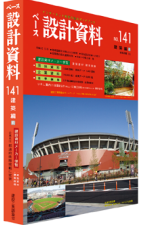
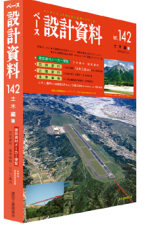
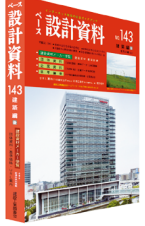
ベース設計資料 出版内容 (37) 2006 年 (平成 18 年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・ = 前記で紹介済み分
年度 平成18 128 土木編 06年前期版 2006年3月刊 (600頁) (H 18)  街中がせせらぎ事業地区 「源兵衛川再生事業」	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 64頁 ◎小川 陽一 ○東 潔 ○吉澤 正宏 ○長尾 毅 ○真下 英人 □新田 保次 □斉藤 庸平 ◇大窪 克己 ◎鬼澤 佳弘 ○長谷川金二 ○佐藤 弘之 ○三木 博史 ○加治屋安彦 □桑子 敏雄 ○野口 恒久 ◇榎田 充哉 ・屋外教育環境施設の整備 ・良好な景観の形成に向けて ・河川防災技術の現状と課題 ・雪みちに挑む新技術 他	カラー写真掲載案内(中付16頁) ◎本編から「製品と施工実績(SS)」を掲載(記事下) ●建設資材メーカー便覧(232頁) ◎本編から「企業情報索引」を掲載(6頁) 新製品・新工法紹介(40品目) 3. 土木資材(304項目) 4. 公園・スポーツ施設(78項目) 『土木工法便覧』(工法名の紹介)(6項目) 実績で紹介する「設計・施工・資材便覧」(12頁) [工事別]廃棄物処分場・のり面工事など 11工事 URL案内 (1)全国官公庁 (2)施工会社 (3)設計会社 <設計者・施工者>上位ランキング(6頁) ●団体資料(20頁) 全団体「データ索引」(全1,700団体) ●企業資料(68頁) 全企業「データ索引」(全10,300社) ●基準価格(86頁) ●工法・製品ガイド(22頁) 製品ガイド・工法ガイド(後付20頁) インターネット発信案内(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・都市公園等整備の現状について ・屋外教育環境施設の整備 ・良好な景観の形成に向けて ・I T S、セカンドステージへ ・下水道事業における今後の展望 ・首都直下型地震の被害とその対策 ・港湾構造物の信頼性設計 ・河川防災技術の現状と課題 ・トンネルの維持管理技術の課題 ・雪みちに挑む新技術 ・参加型・福祉の交通まちづくり ・農村空間の「環境」とは何か ・避難地としての公園緑地の活用 ・リニューアル開発技術の紹介 ・道路建設における安定処理工法 ・近年の土砂災害対策の実際
129 建築編 06年前期版 2006年6月刊 (664頁) (H 18)  新北九州空港 旅客ターミナル	(16人) 62頁 ◎梶原 成元 ◎神山 憲一 □伊香賀俊治 □大橋 好光 ◇内藤 憲通 ◎由本 達雄 ◇鹿島 陽介 ◇木村 博則 ○石田 高久 ○山崎 雅男 ○村山 武彦 □小瀬 博之 ◇窪田 新一 ◇山本 勝 ◇宇戸 典之 ◇柴崎 弘史 ・学校建設における安全・安心 ・アスベスト問題と今後の課題 ・屋上緑化の展望 ・住宅の省エネルギー基準 他	カラー写真掲載案内(中付22頁) ◎本編からモノクロ頁に「記事下」スペースを統一して設置 ●建設資材メーカー便覧(299頁) 新製品・新工法紹介(34品目) 1. 建築資材(393項目) 2. 建築設備(194項目) 建築工法便覧(13頁) ◎本編から「設計施工資材便覧」を「主な設計者」に切替え (施設別)主な設計者最近の設計契約(12頁) (1)事務所建築、店舗建築など主要12施設 URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・設計会社 <設計者・施工者>上位ランキング(14頁) ●団体資料(22頁) 全団体「データ索引」(全1,700団体) ●企業資料(70頁) 全企業「データ索引」(全10,300社) 製品ガイド・工法ガイド(後付2頁) ●基準価格(90頁) ◎本編から「製品情報・企業情報」を新設 インターネット発信案内(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・ソーラー大作戦について ・改正道路交通法による駐車対策 ・侵入犯罪の現状と設備面の対策 ・学校建設における安全・安心 ・サステナブル建築の先端事例 ・アスベスト問題と今後の課題 ・木造住宅と耐震技術 ・屋上緑化の展望 ・高齢化社会と滑り対策 ・風力発電システムの最新動向 ・住宅の省エネルギー基準 ・建設技術審査証明事業(建築技術) ・高齢者が居住する住宅の設計 ・集合住宅における車庫整備 ・地球環境時代の建築設備の展望 ・空港でのユニバーサルデザイン
130 土木編 06年後期版 2006年9月刊 (614頁) (H 18)  第二東名高速道路 「天竜川橋」	(16人) 62頁 ◎栗原 秀人 ○正田 寛 □嘉門 雅史 □芋生 憲司 ◇関 健志 ◇石川 和秀 ○小橋 秀俊 ◇宮澤 博 ◎小山 彰 ○時政 宏 ○齋藤 潮 ◇小林 康彦 ◇大貫 誠二 ◇公文 章三 ○高橋 定行 ○片岡 正造 ・道路空間の安全性・快適性 ・建設汚泥の再生利用 ・高潮対策と海岸の景観 ・ピオトープの現状と展望 他	カラー写真掲載案内(中付18頁) ◎本編から「製品情報→製品項目情報」と変更 ●建設資材メーカー便覧(237頁) 新製品・新工法紹介(36品目) 3. 土木資材(304項目) 4. 公園・スポーツ施設(79項目) 『土木工法便覧』(工法名の紹介)(36頁) (工種別)主な設計者最近の設計契約(12頁) 河川砂防・のり面工事・橋梁など 12工種の設計受注 URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・設計会社 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,700団体) ●企業資料(68頁) 企業データ索引 (全10,300社) ●基準価格(83頁) ◎本編から「企業データ変更」を収録 ●工法・製品ガイド(25頁) 製品ガイド・工法ガイド(後付23頁) インターネット発信案内(後付5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・総合的な都市浸水対策の推進 ・港湾におけるリサイクル技術 ・まちの清流等地域の水環境再生 ・道路空間の安全性・快適性 ・建設汚泥の再生利用 ・高潮対策と海岸の景観 ・バイオマス発電の現状と課題 ・廃棄物処理法の最近の動向 ・ピオトープの現状と展望 ・社会・環境貢献緑地評価システム ・推進工法の現状と今後の動向 ・下水道光ファイバー技術の展望 ・光ファイバセンサ活用の斜面管理 ・コスト構造改革プログラム推進 ・環境治水型の雨水貯留浸透 ・下水再生水の利用技術について
131 建築編 06年後期版 2006年12月刊 (668頁) (H 18)  横浜ベイクォーター	(16人) 60頁 ◎岡 誠一 ○越智 健吾 ○内藤 克彦 □向殿 政男 ◎増田 秀昭 ◇石田 晶 ◇戸谷 英世 ◇平岡 雅哉 ○江藤 幸治 ○高橋 信二 ○森田 雅文 □黒田 泰介 ◎日比野義光 ◇宇井 勝昭 ◇小島 彰 ◇林 立也 ・耐震改修促進法の改正 ・建設リサイクルの取組 ・壁面緑化の現状と展望 ・自然環境適応型建築の設計 他	カラー写真掲載案内(中付27頁) 企業情報索引(中付6頁) 記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 製品項目情報(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(301頁) 新製品・新工法紹介(32品目) 1. 建築資材(394項目) 2. 建築設備(194項目) 建築工法便覧(13頁) (施設別)主な設計者最近の設計契約(12頁) URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサル 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(24頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(78頁) 企業データ索引 (全10,200社) 記事情報・企業データ変更(7頁) 製品ガイド・工法ガイド(後付2頁) ●基準価格(86頁) インターネット発信案内(寄稿文17, 中付29, 中付38, 他3頁)	執筆記事題名(タイトル) ・学校施設等のアスベスト対策 ・自律移動支援プロジェクトの推進 ・駐車場関係法令について ・耐震改修促進法の改正 ・緑地を活用した熱環境改善構想 ・建設リサイクルの取組 ・建物の安心・安全について ・住空間再生への新たな提案 ・木材を利用した耐火建築物 ・木づかい運動の展開 ・壁面緑化の現状と展望 ・バイオマスマークの活用 ・住宅で資産を築く国、失う国 ・期待されるLED技術 ・BEMSと蓄熱空調システム ・自然環境適応型建築の設計

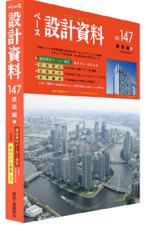
編名 (頁)	＜寄稿文執筆者＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 [平19]132 土木編 07年前期版 2007年3月刊(604頁) (H 19)  東海北陸自動車道 「飛騨トンネル」	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 62頁 ◎小川 陽一 ◎久保田 勝 ○那須 基 ◎坂川 勉 ◎亀井 俊水 □高橋 正宏 □細見 正明 □建山 和由 □長岡 裕 ○齊藤 和弥 ○鈴木 穰 ○水間 毅 ○千葉 幸弘 ○有田 幸司 ◇松浦 将行 ◇野村 真郷 ・最近の公園緑地行政の動き ・下水道をめぐる最近の話題 ・岐路に立つ情報化施工 ・東京都廃棄物処理計画 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 ◎「新製品・新工法紹介」記事下から 「記事情報」中の企業情報で掲載。(44品目) カラー写真掲載案内(中付24頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(201頁) 3. 土木資材(305項目) 4. 公園・スポーツ施設(79項目) 『土木工法便覧』(36頁) URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(76頁) 企業データ索引 (全10,200社) ●基準価格(84頁) ●工法・製品ガイド(18頁) ガイド広告(後付16頁) インターネット 発信案内(前付15, 寄稿文35, 中付44, 他5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・最近の公園緑地行政の動き ・多自然川づくりの推進について ・下水道をめぐる最近の話題 ・土壌汚染対策の現状と課題 ・パイロットフォレストについて ・ディスプレイの技術課題 ・油汚染土壌問題に対する考え方 ・岐路に立つ情報化施工 ・膜分離活性汚泥法について ・東京都廃棄物処理計画 ・環境ホルモンを中心として ・L R T 導入の効果 ・森林施業支援システム ・公共事業における P M の導入 ・紫外線消毒技術の概要 ・海岸清掃による沿岸環境保全
133 建築編 07年前期版 2007年6月刊(668頁) (H 19)  国立新美術館	(14人) 52頁 ◎澤木 英二 ◎水流潤太郎 ◎依田 晶男 ◎栗田 卓也 □及川紀久雄 □渡邊 朗子 ◎館内 正敏 ◎佐藤 兼信 ◇久野 雅祥 ◇小暮 幸雄 ◎北風 晴司 ◎師尾 元 ◇岩前 篤 ○山本 明 ・官庁営繕の技術基準 ・炭ボードの機能性と利活用 ・空間生命化する建築 ・地震リスクと免震建築物 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(44品目) カラー写真掲載案内(中付28頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(288頁) 1. 建築資材(393項目) 2. 建築設備(195項目) 建築工法便覧(15頁) URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 施設別「主な設計者」 ●団体資料(24頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(78頁) 企業データ索引 (全10,200社) ●基準価格(86頁) 製品ガイド・工法ガイド(後付3頁) インターネット 発信案内(寄稿文36, 中付29, 中付31, 他2頁)	執筆記事題名(タイトル) ・官庁営繕の技術基準 ・「バリアフリー新法」の概要 ・豊かな住生活の実現に向けて ・国土形成計画と居住のあり方 ・炭ボードの機能性と利活用 ・空間生命化する建築 ・防犯優良マンション認定制度 ・駐車場U D ガイドラインの概要 ・地震リスクと免震建築物 ・安全で安心な社会作りのために ・障害者等 I T バリアフリー ・エコガラスキャンペーンの展開 ・省エネ技術と住まいの健康性能 ・東京都マンション環境性能表示
134 土木編 07年後期版 2007年9月刊(608頁) (H 19)  首都圏中央連絡自動車道 (八王子JCT～あきる野IC)	(16人) 58頁 ◎山縣 宣彦 ○洲上 善弘 ◎村松 敏光 ◎深澤 淳志 ◎沼田 正俊 ○小田 勝也 ◎萩原 良二 ○菊池 稔 □楠見 晴重 □土田 孝 ○岩城 一郎 ○藤本 保 ◇大林 重信 ◇江口 是清 ○五十嵐政朗 ◇小澤 徹三 ・都市防災対策の現状 ・新技術と品質確保の関わり ・舗装・路床の性能評価技術 ・環境緑化技術の展望 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(35品目) カラー写真掲載案内(中付25頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ◎本編より「製品項目一覧」に項目コードを追加 ●建設資材メーカー便覧(201頁) 3. 土木資材(306項目) 4. 公園・スポーツ施設(79項目) 『土木工法便覧』(36頁) URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(70頁) 企業データ索引 (全10,200社) ●基準価格(84頁) ●工法・製品ガイド(23頁) ガイド広告(後付21頁) インターネット 発信案内(前付15, 寄稿文36, 中付44, 他5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・港湾の適切な維持管理に向けて ・都市防災対策の現状 ・新技術と品質確保の関わり ・大阪湾再生の取り組みについて ・美しい森林づくり推進国民運動 ・メガリスク型沿岸域災害対策 ・舗装・路床の性能評価技術 ・新技術の開発及び活用・普及 ・老朽化吹付け法面の調査手法 ・道路防災における最近の課題 ・コンクリート構造物への提言 ・効果的な浸水被害軽減対策 ・土壌汚染関連事業の現状と展望 ・環境保全製品の推進に向けて ・公園別マネジメントプラン ・環境緑化技術の展望
135 建築編 07年後期版 2007年12月刊(670頁) (H 19)  パークアクシス 青山一丁目タワー	(13人) 54頁 ○内野井宗哉 ○東 潔 ○原田 健生 ◎安藤 慶明 ○瀬良 智機 ○澤地 孝男 ○本橋 健司 □岩田 衛 □近藤 三雄 □柳澤 要 □小山 明男 ◎和田谷哲二 ◇濱田 真之 ・マンション政策について ・東京都住宅マスタープラン ・建築産業における再資源化 ・火災報知設備の現状 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(31品目) カラー写真掲載案内(中付32頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(288頁) 1. 建築資材(397項目) 2. 建築設備(195項目) 建築工法便覧(15頁) URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 施設別「主な設計者」 ●団体資料(24頁) 団体データ索引 (全1,500団体) ●企業資料(78頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(86頁) 製品ガイド・工法ガイド(後付2頁) インターネット 発信案内(前付15, 中付50, 他3頁)	執筆記事題名(タイトル) ・営繕グリーンプログラムの推進 ・マンション政策について ・高齢者居住施策の現状と動向 ・教室の I C T 環境の将来像 ・東京都住宅マスタープラン ・自立循環型住宅技術とその設計 ・最近の法改正とアスベスト対策 ・建築銅構造のリユースシステム ・屋上緑化の本来あるべき姿 ・これからの学校施設の課題と提案 ・建築産業における再資源化 ・火災報知設備の現状 ・地中熱利用の促進に向けて

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 平20 136 土木編 08年前期版 2008年3月刊 (610頁) (H 20)  多摩大橋	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 68頁 ◎廣瀬 輝 ○小島 優 ◎神田 修二 ○藤木 修 □藤野 陽三 □水山 高久 □竹宮 宏和 □北田 俊行 ◇谷戸 善彦 ◇柳川 城二 ◇中西 真治 ○北詰 昌樹 ○中村 圭吾 ○西崎 到 ○西田 佳史 ◇石川 和秀 ・水質保全のための流域管理 ・社会基盤の保全に向けて ・鉄道構造物のメンテナンス ・浚渫土砂の有効利用技術 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(39品目) カラー写真掲載案内(中付27頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(191頁) 3. 土木資材(314項目) 4. 公園・スポーツ施設(57項目) 『土木工法便覧』(36頁) 『第二項目』(10頁/78項目) ◎本編より『第二項目』掲載開始 URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 工種別「主な設計者」 ●団体資料(18頁) 団体データ索引 (全1,500団体) ●企業資料(68頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(82頁) ●工法・製品ガイド(19頁) ガイド広告(後付17頁) インターネット発信案内(前付19, 中付1, 中付46, 他5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・スマートインターチェンジ ・次世代の河川管理について ・自然公園の課題と取組み ・水質保全のための流域管理 ・社会基盤の保全に向けて ・砂防における技術開発の動向 ・防振・耐震用複合体の開発 ・橋と周辺環境のリフレッシュ ・下水道技術開発の最新動向 ・ダム事業における新技術 ・鉄道構造物のメンテナンス ・浚渫土砂の有効利用技術 ・河川・湖沼の水質浄化 ・コンクリート防食技術の研究 ・安全で楽しい遊具のデザイン論 ・非開削工法の総合評価
137 建築編 08年前期版 2008年6月刊 (672頁) (H 20)  MMパークビル	(14人) 60頁 ◎坂本 努 ◎橋本 公博 ◎三木 健 ◎金谷 裕弘 ○増子 敦 □牛山 泉 ○野城 智也 □高橋 健彦 □鎌田 紀彦 ◇松永 修岳 ◇高田 昇 ○中島 史郎 ◇嶋田 一也 ◇井上 智史 ・良好な景観形成に向けた取組み ・直結給水への取組み ・家歴データ整備のすすめ ・建築のイノベーション 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(53品目) カラー写真掲載案内(中付30頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(284頁) 1. 建築資材(407項目) 2. 建築設備(201項目) 『建築工法便覧』(15頁) 『第二項目』(12頁/87項目) ◎本編より『第二項目』新規掲載30項目追加。 URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 施設別「主な設計者」 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,500団体) ●企業資料(74頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(84頁) 製品ガイド・工法ガイド(後付2頁) インターネット発信案内(中付1, 中付48, 他4頁)	執筆記事題名(タイトル) ・住宅の長寿命化の推進について ・良好な景観形成に向けた取組み ・省エネルギー対策の今後の方向性 ・防災拠点の耐震化推進について ・直結給水への取組み ・風力発電の技術史的考察と動向 ・家歴データ整備のすすめ ・雷保護技術の現状 ・高断熱木造住宅の技術 ・統合医療としての建築医学 ・屋上緑化の到達点と今後の展開 ・建築のイノベーション ・開口部改修によるCO₂削減 ・新たな医療建築を目指して
138 土木編 08年後期版 2008年9月刊 (624頁) (H 20)  浄土寺川ダム	(16人) 64頁 ◎前川 秀和 ◎松井 正樹 ◎福田 功 ◎牧野 裕至 ○森下 博之 ◎河崎 和明 □平田 健正 □桑原 文夫 ◇佐藤 信彦 ◇池谷 浩 ◇浅岡 顕 ◇高橋 房雄 ○藤田 勇 ○福山 研二 ○藤原 広行 ○富澤 幸一 ・大規模土砂災害と危機管理 ・情報化施工推進戦略の策定 ・安全と環境を創出する砂防技術 ・法面緑化について 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(32品目) カラー写真掲載案内(中付26頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(185頁) 3. 土木資材(311項目) 4. 公園・スポーツ施設(70項目) 『土木工法便覧』(54頁) ◎本編より採用実績表を掲載。 『第二項目』(12頁/87項目) URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 工種別「主な設計者」 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,500団体) ●企業資料(70頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(80頁) ●工法・製品ガイド(19頁) 製品ガイド・工法ガイド(後付17頁) インターネット発信案内(中付1, 中付46, 他4頁)	執筆記事題名(タイトル) ・新技術の公共工事への活用促進 ・下水道地震対策の取り組み ・水域を活用した地域活性化方策 ・大規模土砂災害と危機管理 ・情報化施工推進戦略の策定 ・良好な水環境保全への取り組み ・土壌・地下水汚染問題について ・高支持力杭の開発とその性能 ・管理防災の視点を入れた道路計画 ・安全と環境を創出する砂防技術 ・地盤の力学と地盤改良 ・法面緑化について ・最近の流出油回収技術 ・「2050年の森」について ・統合化地下構造データベース ・複合地盤杭工法の設計法
139 建築編 08年後期版 2008年12月刊 (702頁) (H 20)  芝浦アイランド	(14人) 60頁 ◎水落 雅之 ◎中島 誠 ◎平井 明成 ◎川原 誠 ○長谷川 洋 ◎河村 茂 □松田 從三 □橋本 和仁 □北村 春幸 ◇奥田 修一 ◇田坂 茂樹 ◇棕澤 孝義 ◇飯山 道久 ◇山村 武彦 ・業務継続と官庁施設 ・コスト構造改善の取り組み ・建築物の耐震化に向けて ・防火材料と防耐火構造 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(22品目) カラー写真掲載案内(中付28頁) 「企業情報索引」(中付8頁) ◎本編よりHP発信「企業データ誌上案内」を掲載。 ●建設資材メーカー便覧(300頁) ◎本編より企業名は「都道府県順」、団体会員も明記(・印) 1. 建築資材(347項目) 2. 建築設備(156項目) 『建築工法便覧』(13頁) 『第二項目』(12頁/88項目) URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 施設別「主な設計者」 ●団体資料(28頁) 団体データ索引 (全1,500団体) ●企業資料(90頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(82頁) 工法ガイド(後付1頁) インターネット発信案内(中付50, 390, 480)	執筆記事題名(タイトル) ・業務継続と官庁施設 ・住宅政策の動向 ・コスト構造改善の取り組み ・次世代エネルギーパークの推進 ・人口減少社会の郊外住宅地再生 ・建築物の耐震化に向けて ・バイオガスのプラントの課題 ・光触媒の建材への新展開 ・耐震性能設計の課題と展望 ・建築コスト管理の現状と課題 ・防火材料と防耐火構造 ・住宅部品のトレーサビリティ ・木造軸組工法による耐火建築物 ・オフィスビルにおける地震対策

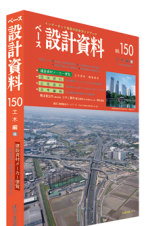
ベース設計資料 出版内容 (40) 2009 年 (平成 21 年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・ = 前記で紹介済み分
年度 [平21]140 土木編 09年前期版 2009年3月刊 (668頁) (H 21)  北関東自動車道 真岡IC	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 68頁 ◎深澤 淳志 ◎小林 昭 ◎野俣 光孝 ◎笠井 俊彦 ○小口 健蔵 ◎佐藤 浩 □山田健太郎 □島谷 幸宏 □安田 進 □田代 順孝 ◇梶 修 ○宇田川義夫 ○山越 隆雄 ◎伊藤 和明 ◇齋藤 俊吉 ◇木村 正彦 ・大都市交通センサス ・東京都の道路緑化への取組み ・川が造られる技術 ・海洋構造物の維持と更新技術 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(16品目) カラー写真掲載案内(中付25頁) 「企業情報索引」(中付8頁) ●建設資材メーカー便覧(201頁) 3. 土木資材(235項目) 4. 環境資材(79項目) 『土木工法便覧』(64頁) 『第二項目』(12頁/83項目) U R L 案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 工種別「主な設計者」 ●団体資料(26頁) 団体データ索引 (全1,500団体) ●企業資料(90頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(64頁) ●工法・製品ガイド(16頁) ガイド広告(後付13頁) インターネット発信案内(中付32. 中付50. 他3頁)	執筆記事題名(タイトル) ・道路橋の予防保全への取組み ・これからの公園緑地景観行政 ・大都市交通センサス ・今後の土壌汚染対策の在り方 ・東京都の道路緑化への取組み ・マルチモーダル交通に向けて ・次世代に伝える鋼橋 ・川が造られる技術 ・液状化対策工法の展望 ・グリーンウェイ計画の提案 ・海洋構造物の維持と更新技術 ・粉じん対策技術の評価・開発 ・分かりやすい土砂災害情報 ・内陸直下地震の脅威 ・廃棄物処理法と地方自治体 ・環境時代のコンクリート構造物
141 建築編 09年前期版 2009年6月刊 (714頁) (H 21)  広島市民球場 スタジアム広島 MAZDA Zoom-Zoom	(14人) 60頁 ◎鈴木 千輝 ◎本東 信 ◎徳田 博保 ◎木原 正則 ○座間 充 ○若井 正一 □菅原 進一 □前 真之 ◇泉 賢治 ◇長谷川賢司 ◎武藤 正樹 ◎足永 靖信 ◇望月 重美 ◇山下 広記 ・地球温暖化対策とL E D照明 ・建築物の防火・避難対策 ・ヒートアイランドのない街へ ・生物環境と外構緑化 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(25品目) カラー写真掲載案内(中付24頁) 「企業情報索引」(中付8頁) ●建設資材メーカー便覧(342頁) 1. 建築資材(360項目) 2. 建築設備(157項目) 『建築工法便覧』(13頁) 『第二項目』(12頁/81項目) U R L 案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 施設別「主な設計者」 ●団体資料(26頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(86頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(62頁) 工法ガイド(後付1頁) インターネット発信案内(中付44. 423. 430)	執筆記事題名(タイトル) ・U Dを導入した官庁施設の整備 ・高齢者住宅施策の現状と最新動向 ・地球温暖化対策とL E D照明 ・新技術に対応した消防用設備等 ・木造住宅密集地域の整備 ・インテリア設計計画への提言 ・建築物の防火・避難対策 ・住宅における給湯の省エネルギー ・住宅長寿命化の背景と必要性 ・調湿建材の登録・表示制度 ・歴史的文化的建物の再生と活用 ・ヒートアイランドのない街へ ・マンションのリニューアル技術 ・生物環境と外構緑化
142 土木編 09年後期版 2009年9月刊 (664頁) (H 21)  富士山静岡空港	(16人) 66頁 ◎小野 憲司 ◎青山 俊行 ◎上野進一郎 ◎小山内信智 ◎池内 幸司 ◎浅川 英夫 ◇岩崎 富夫 □進士五十八 □西村 修 □濱田 政則 □中村 俊一 □牛山 素行 ◎藤澤 和範 ◎木村 嘉富 ○菊池 喜昭 ◇上ノ土 俊 ・大規模水害対策について ・緑の東京10年プロジェクト ・富士山静岡空港の開港 ・ほんとうの「景観まちづくり」 他	記事情報 製品項目情報・企業情報・企業データ変更 企業情報(16品目) カラー写真掲載案内(中付23頁) 「企業情報索引」(中付8頁) ●建設資材メーカー便覧(217頁) 1. 土木資材(235項目) 2. 環境資材(67項目) 『土木工法便覧』(60頁) 『第二項目』(12頁/87項目) U R L 案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 工種別「主な設計者」 ●団体資料(26頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(86頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(66頁) ガイド広告(後付10頁) インターネット発信案内(前付13. 中付44. 330. 356)	執筆記事題名(タイトル) ・気候変動下における港湾政策 ・河川用材の性能規定化の取組 ・第4回国幹会議について ・環境調和型砂防と植生の活用 ・大規模水害対策について ・緑の東京10年プロジェクト ・富士山静岡空港の開港 ・ほんとうの「景観まちづくり」 ・排水処理技術の発展に向けて ・地球規模での自然災害の増大 ・300年後の明日に架ける橋 ・災害情報と防災対策の方向性 ・特殊な地滑り地での計測器開発 ・CAESARにおける道路橋予防保全 ・港湾工事副産物のリサイクル ・下水道光ファイバーの新たな役割
143 建築編 09年後期版 2009年12月刊 (706頁) (H 21)  日産グローバル本社	(13人) 48頁 ◎橋本 公博 ◎滝本 寛 ○岩田 剛和 ○伊東みどり ◎高見 真二 ○難波 和彦 □林 康裕 □林 静雄 □秋元 孝之 ○澤地 孝男 ◇新宅 浩明 ◇伊久 哲夫 ◇勝呂 幸男 ・建築家が考えるエコハウス ・地域型木造住宅の保全再生 ・住宅事業建築主の判断基準 ・建築における省CO ₂ の推進 他	記事情報 製品項目情報・企業情報ほか 企業情報(19品目) カラー写真掲載案内(中付24頁) 「企業情報索引」(中付8頁) ●建設資材メーカー便覧(342頁) 1. 建築資材(351項目) 2. 建築設備(156項目) 『建築工法便覧』(13頁) 『第二項目』(12頁/77項目) U R L 案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 施設別「主な設計者」 ●団体資料(28頁) 団体データ索引 (全1,500団体) ●企業資料(90頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(60頁) 工法ガイド(後付1頁) インターネット発信案内(中付44. 432)	執筆記事題名(タイトル) ・木造住宅の現状と振興施策等 ・環境に考慮した学校施設の推進 ・環境技術実証事業における取組 ・自動二輪車駐車場整備に向けて ・建築事故予防ナレッジベース ・建築家が考えるエコハウス ・地域型木造住宅の保全再生 ・鉄筋コンクリート構造の可能性 ・住宅事業建築主の判断基準 ・建築における省CO ₂ の推進 ・耐震改修の工事仕様について ・住宅と住まい手の健康への取組 ・風力エネルギーの普及と振興

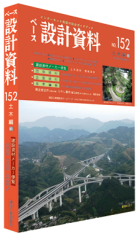
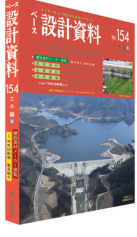
ベース設計資料 出版内容 (41) 2010 年 (平成 22 年)

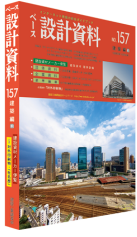
編名 (頁)	<寄稿文執筆者>	<内容>	・ = 前記で紹介済み分
年度 平成22 144 土木編 10年前期版 2010年3月刊 (634頁) (H 22)  大橋ジャンクションと 新宿方面を望む	(16人) 66頁 ◎田辺 義貴 ◎福島 章 ◎西郷 正道 ◎黒住 光浩 ◎寺田 秀樹 ◎中川 康一 □古米 弘明 ◎辻本 哲郎 □姫野 賢治 ◎島岡 隆行 □杉山 俊幸 ◎吉岡 淳 ◎萱場 祐一 ◎魚本 健人 ◇宇多 高明 ◇住吉 泰男 ・雨水浸透施設の普及に向けて ・流域圏と生物多様性 ・橋梁の振動・騒音防止対策 ・粗粒材養浜について 他	記事情報 製品項目情報・企業情報ほか 企業情報(18品目) カラー写真掲載案内(中付23頁 324点) 「企業情報索引」(中付 6 頁) ●建設資材メーカー便覧(217頁) 3. 土木資材(234項目) 4. 環境資材(58項目) 『土木工法便覧』(58頁) 『第二項目』(12頁/84項目) URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,500団体) ●企業資料(70頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(64頁) 工法・製品ガイド(後付 9 社) インターネット発信案内(中付42.348)	執筆記事題名(タイトル) ・下水資源の利用の動向 ・広域地方計画の策定について ・農林水産分野の地球温暖化対策 ・雨水浸透施設の普及に向けて ・自然災害リスク評価手法の開発 ・都市圏の地下水環境 ・雨天時汚濁流出解析と水循環 ・流域圏と生物多様性 ・舗装の新しい路面評価方法 ・最終処分場遮水シートの耐久性 ・橋梁の振動・騒音防止対策 ・構造物メンテナンス研究の展望 ・河岸域の計画・設計の考え方 ・法面保護工の現状と将来展望 ・粗粒材養浜について ・都の防災公園整備・管理の動向
145 建築編 10年前期版 2010年6月刊 (690頁) (H 22)  横浜みなとみらい 21地区	(14人) 54頁 ◎橋本 公博 ◎高橋 忍 ◎正田 寛 ◎渡邊 昇治 ◎永田 元 ◎小豆畑達哉 □井上 勝夫 □坂上 恭助 □橋高 義典 □中野 克彦 ◎萩原 一郎 ◎山田 和司 ◇内海 一朗 ◇保立 透 ・住宅エコポイント制度の概要 ・次世代排水システム ・建築外壁の美観維持 ・RC構造物の耐震補強技術 他	製品カラー写真掲載案内(中付24頁) 「企業情報索引」(中付 6 頁) ◎本編より「企業情報」は「企業資料」に移動。 ●建設資材メーカー便覧(345頁) 1. 建築資材(340項目) 2. 建築設備(152項目) 『建築工法便覧』(12頁) 『第二項目』(10頁/78項目) URL案内 (1)全国官公庁(2)施工会社・建設コンサルタント 完工高ランキングで紹介する施工会社 施設別「主な設計者」 ●団体資料(24頁) 団体データ索引 (全1,540団体) ●企業資料(70頁) 企業データ索引 (全10,000社) 企業情報(9品目) ●基準価格(58頁) ◎本編より 後付カラー収録「最近のビル建築」第1回掲載。 (23頁259枚) インターネット発信案内(中付40.422)	執筆記事題名(タイトル) ・住宅エコポイント制度の概要 ・安全・安心まちづくりに向けて ・環境共生型住宅の建設促進事業 ・太陽光発電の新たな買取制度 ・福祉のまちづくりへの取組 ・建築構造への高強度鋼の活用 ・住宅の床衝撃音問題と対策方法 ・次世代排水システム ・建築外壁の美観維持 ・RC構造物の耐震補強技術 ・リスクを考慮した火災安全設計 ・都市環境緑化の役割とその課題 ・ヒートポンプ給湯器の普及戦略 ・マンション建替・耐震化の取組
146 土木編 10年後期版 2010年9月刊 (630頁) (H 22)  東京国際空港 D滑走路	(16人) 64頁 ◎深澤 淳志 ◎梶原 康之 ◎松井 直人 ◎勢田 昌功 ◎近藤 秀樹 ◎玉越 隆史 ◎東郷 展 ◎宮川 豊章 □風間 基樹 □和田信一郎 □依田 照彦 □阿部 和時 ◎久保 和幸 ◎高山 知司 ◇木下 政孝 ◇春日 昭 ・生きもの豊かな農村へ ・「アースプラン2010」の策定 ・造成盛土地盤の耐震性評価 ・津波被害の軽減に向けて 他	製品カラー写真掲載案内(中付22頁) 「企業情報索引」(中付 6 頁) ●建設資材メーカー便覧(223頁) 3. 土木資材(235項目) 4. 環境資材(55項目) 『土木工法便覧』(58頁) 『第二項目』(12頁/81項目)／「発注官公庁」 URL案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,540団体) ●企業資料(70頁) 企業データ索引 (全10,000社) 企業情報(8品目) ●基準価格(66頁) ●後付カラー収録 工法・製品ガイド(8頁) 「最近の土木施設」第2回掲載。(11頁120枚) インターネット発信案内(中付38.346)	執筆記事題名(タイトル) ・産学官連携による技術研究開発 ・港湾及び海岸の災害対策の強化 ・自由通路の整備促進に向けて ・土木工事積算基準等の改正 ・生きもの豊かな農村へ ・道路橋鋼床版の疲労損傷対策 ・「アースプラン2010」の策定 ・コンクリート構造を使いこなす ・造成盛土地盤の耐震性評価 ・土砂中の自然由来重金属対策 ・構造物の信頼性向上と長寿命化 ・森林の持つ斜面崩壊防止機能 ・土系舗装の歩道・車道への適用 ・津波被害の軽減に向けて ・廃棄物処理に関する技術支援 ・鋼橋の長寿命化と耐久性向上
147 建築編 10年後期版 2010年12月刊 (662頁) (H 22)  大川端リバーシティ21	(14人) 60頁 ◎望月 明彦 ◎上野 純一 ◎高見 牧人 ◎正田 寛 ◎香山 幹 ◎坊垣 和明 □石井 敏 ◇安達 和男 ◎河合 直人 ◎田村 昌隆 ◎池田 伸一 ◎横山 茂 ◇赤丸 真弓 ◇石田 哲也 ・建築設備の雷保護の基本 ・エコアクション21の概要 ・窓とドアの防犯対策 ・太陽熱利用に期待する 他	製品カラー写真掲載案内(中付21頁) 「企業情報索引」(中付 6 頁) ●建設資材メーカー便覧(329頁) 1. 建築資材(342項目) 2. 建築設備(153項目) 『建築工法便覧』(12頁) 『第二項目』(10頁/78項目) 「発注官公庁」 URL案内 完工高ランキングで紹介する主要業者 実績ランキングで紹介する主要業者 施設別「主な設計者」 ●団体資料(24頁) 団体データ索引 (全1,540団体) ●企業資料(72頁) 企業データ索引 (全10,000社) 企業情報(10品目) ●基準価格(50頁) 後付カラー収録「最近のビル建築」第3回掲載。(16頁192枚) インターネット発信案内(中付36.406)	執筆記事題名(タイトル) ・再開発ビルの再生方策について ・マンション等安心居住推進事業 ・ZEBの実現と展開について ・エコアクション21の概要 ・子育てに配慮した住宅の普及 ・太陽熱利用に期待する ・高齢期における施設と住まい ・建築仕上材の今後の役割と課題 ・木質材料・木質構造の可能性 ・高日射反射率塗料の評価と現状 ・集光加熱アスベスト溶融技術 ・建築設備の雷保護の基本 ・建設技術審査証明事業(建築技術) ・窓とドアの防犯対策

ベース設計資料 出版内容 (42) 2011年(平成23年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆者＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 148 土木編 11年前期版 2011年3月刊 (604頁) (H 23)  伊良部大橋	(16人) 64頁 ◎榊島 徹 ◎小池 剛 ◎柴垣 泰介 ◎西郷 正道 ◎平之山俊作 ◎藤井 寛行 □中村 文彦 □日下部 治 □岡本 敏郎 □近藤 三雄 □丸山 久一 ◎横田 敏宏 ◎佐々木哲也 ◎関口 利昭 ◇泥 正典 ◇古賀 康正 ・「かわまちづくり」について ・バイオマスをめぐる情勢 ・東京都の豪雨対策 ・基礎に関する4つの話題 他	製品カラー写真掲載案内(中付22頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(217頁) 3. 土木資材(232項目) 4. 環境資材(54項目) 「土木工法便覧」(58頁) 「第二項目」(12頁/82項目) 「発注官公庁」 URL案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,540団体) ●企業資料(66頁) 企業データ索引 (全10,000社) 企業情報(9品目) ●基準価格(60頁) 工法・製品ガイド(7頁) ガイド広告(後付4社) インターネット発信案内(中付40.342)	執筆記事題名(タイトル) ・低炭素都市づくりガイドライン ・「かわまちづくり」について ・改正土壌汚染対策法の考え方 ・バイオマスをめぐる情勢 ・森林の再生に向けた取組み ・東京都の豪雨対策 ・都市再生と交通空間の役割 ・基礎に関する4つの話題 ・最近の地盤改良・補強工法 ・都市緑化技術の開発と研究 ・地方の構造物管理の現状と課題 ・雨水浸透施設の経年的能力変化 ・道路盛土の耐震性向上の考え方 ・橋梁の補修優先度の一手法 ・街路灯・防犯灯の普及促進 ・小水力発電とその普及の展望
149 建築編 11年前期版 2011年6月刊 (650頁) (H 23)  大阪ステーションシティ	(14人) 60頁 ◎井上 勝徳 ◎吉田 弘 ◎濱田 省司 ◎湖上 和之 ◎山本 明 ◎難波進太郎 □柏木 孝夫 □本橋 健司 □伊香賀俊治 ◎長谷川直司 ◎井上 貴仁 ◎樺 宏彰 ◇土井 正 ◇吉澤 伸記 ・建築確認の運用改善 ・BIM導入プロジェクト ・住宅用火災警報器の普及 ・住宅とリノベーション 他	製品カラー写真掲載案内(中付22頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(322頁) 1. 建築資材(352項目) 2. 建築設備(185項目) 「建築工法便覧」(15頁) 「第二項目」(4頁/26項目) 「発注官公庁」 URL案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 施設別「主な設計者」 ●団体資料(24頁) 団体データ索引 (全1,540団体) ●企業資料(76頁) 企業データ索引 (全10,000社) 企業情報(13品目) ●基準価格(56頁) インターネット発信案内(中付38.396)	執筆記事題名(タイトル) ・建築確認の運用改善 ・BIM導入プロジェクト ・住宅用火災警報器の普及 ・建築物への木材利用促進対策 ・東京都における地球温暖化対策 ・漆喰によるシックハウス対策 ・スマートコミュニティについて ・建築用耐候性上塗り塗料の動向 ・健康・省エネ住宅と地域活性化 ・人口の高齢化と建築物の高齢化 ・首都直下地震防災・減災への取組 ・住宅とリノベーション ・シロアリ被害と対策 ・C A S B E E の概要と活用状況
150 土木編 11年後期版 2011年9月刊 (594頁) (H 23)  首都圏中央連絡自動車道 久喜白岡JCT	(16人) 70頁 ―特集・東日本大震災― ◎森北 佳昭 ◎長田 朋仁 ◎岡田 義光 ◎戸田 圭一 □河田 恵昭 □小林 昭男 □龍岡 文夫 □渡辺 満久 □大木 聖子 ◇高山 知司 ・直立浮上式津波防波堤 ―寄稿文― ◎植野 栄治 ◎松江 正彦 ◎金澤 文彦 ◎上杉 俊和 ◇田島 正興 ◇佐伯 謹吾 ・生物多様性とより面緑化 ・道路空間の有効活用 ・下水道事業の今後の取組 他	製品カラー写真掲載案内(中付22頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ◎本編より「企業情報」を「製品紹介」に変更 ●建設資材メーカー便覧(183頁) 3. 土木資材(208項目) 4. 環境資材(41項目) 「土木工法便覧」(52頁) 「第二項目」(12頁/79項目) 「発注官公庁」 URL案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(86頁) 企業データ索引 (全11,000社) 製品紹介(13品目) ●基準価格(64頁) 工法・製品ガイド(7頁) ガイド広告(後付4社) インターネット発信案内(中付40.304)	執筆記事題名(タイトル) ―特集・東日本大震災― ・東日本大震災における緊急排水 ・下水道施設の被害と復旧 ・東北地方太平洋沖地震の概要 ・浸水時の地下空間の危険性 ・東日本大震災における津波災害 ・沿岸地域での構造物の安全性 ・補強土を併用した一体橋梁 ・変動地形学からみた防災対策 ・その時、何が起ったのか ・直立浮上式津波防波堤 ―寄稿文― ・農業水利施設の戦略的保全管理 ・生物多様性とより面緑化 ・ITSスポットの全国展開 ・時代の要請に応える都立公園 ・道路空間の有効活用 ・下水道事業の今後の取組
151 建築編 11年後期版 2011年12月刊 (620頁) (H 23)  さいおんスクエア 沖縄	(15人) 60頁 ―特集・東日本大震災― ◎橋本 公博 ◇宇田川光弘 ◎斉藤 大樹 ◇杉山 義孝 □石田 壽一 □神本 正行 □秋元 孝之 □北川 良和 ・自然エネルギー利用による復興 ・耐震・免震・制震を考える ―寄稿文― ◎首藤 祐司 ◎望月 明彦 ◎加藤 庸之 ◎村上 敬亮 ◎末曾 辰雄 ◎桑沢 保夫 ◇武内 徹二 ・大区化ガイドライン 他	製品カラー写真掲載案内(中付24頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(282頁) 1. 建築資材(304項目) 2. 建築設備(129項目) 「建築工法便覧」(15頁) 「第二項目」(3頁/21項目) 「生産・販売・受注実績」(7頁) 「発注官公庁」 URL案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 施設別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(78頁) 企業データ索引 (全11,600社) ●基準価格(50頁) ◎本編より「製品紹介」をカラー真化(後付15頁) インターネット発信案内(中付38.360)	執筆記事題名(タイトル) ―特集・東日本大震災― ・東日本大震災への対応状況 ・自然エネルギー利用による復興 ・超高層集合住宅の耐震性評価 ・耐震診断・耐震改修の現状と課題 ・自然災害に強い都市作り ・再生可能エネルギーと東北復興 ・東日本大震災と省エネルギー ・耐震・免震・制震を考える ―寄稿文― ・新たな住生活基本計画 ・大区化ガイドライン ・環境先進地域(エコタウン)の構築 ・再生可能エネルギーの施策動向 ・「省エネ・再エネ東京仕様」の策定 ・LCCM住宅に関する研究開発 ・次世代照明の普及と推進

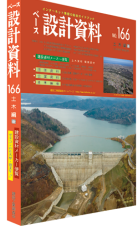
ベース設計資料 出版内容 (43) 2012 年 (平成 24 年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆者＞	＜内容＞	・ = 前記で紹介済み分
年度 平成24 152 土木編 12年前期版 2012年3月刊 (604頁) (H 24)  新清水 J C T	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 68頁 ◎長田 朋二 ◎丸山 隆英 ◎大澤 誠 ○宇仁菅伸介 ○島居 謙一 ○高橋 宏樹 ◇日下部 治 ◇岸井 隆幸 ◇奥村 忠彦 ◇杉山 友康 ○桑原 徹郎 ○千田 容嗣 ○水谷 法美 ○山下 隆男 □國生 剛治 □島崎 洋治 ・未来に続く都市計画 ・地すべりモニタリング技術 ・海浜保全論 ・太平洋ソーラーセル帆走筏構想 他	製品カラー写真掲載案内(中付22頁) 「企業情報索引」(中付6頁) ●建設資材メーカー便覧(185頁) 3. 土木資材(210項目) 4. 環境資材(42項目) 『土木工法便覧』(56頁) 『第二項目』(12頁/77項目) 「生産・販売・受注実績」(6頁) 「発注官公庁」 U R L 案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(80頁) 企業データ索引 (全11,600社) ●基準価格(56頁) ●製品紹介(後付22頁) 工法・製品ガイド(4頁) ガイド広告(後付6社) インターネット発信案内(中付38.314)	執筆記事題名(タイトル) ・下水道における放射性物質対策 ・港湾における総合的な津波対策 ・農業・農村の復興マスタープラン ・水質汚濁防止法の改正について ・雨水・再生水等による利水効果 ・東京都の校庭芝生化の推進 ・地盤工学から見た東日本大震災 ・未来に続く都市計画 ・大深度地下利用の現状と展望 ・豪雨への備え ・土木研究所 C A E S A R の取組 ・地すべりモニタリング技術 ・東海地方と地震津波対策 ・海浜保全論 ・太平洋ソーラーセル帆走筏構想 ・揺れをとめる技術
153 建築編 12年前期版 2012年6月刊 (656頁) (H 24)  東京スカイツリー	(14人) 60頁 ◎橋本 公博 ◎川元 茂 ◎新保 幸一 ○西本 俊幸 □坂 志朗 □倉阪 秀史 □金谷 年展 □水野 正行 □藤井 衛 ○大竹 亮 ○大川 出 ○安井 至 ◇副島 圭治 ◇笹田 政克 ・公共建築物への木材利用促進 ・学校ゼロエネルギー化の推進 ・環境技術実証事業の最新動向 ・戸建住宅基礎の液状化修復工法 ・多世代利用住宅の研究開発 ・21世紀を乗り切るエネルギー 他	製品カラー写真掲載案内(中付22頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ◎本編より「対外印刷物」案内を掲載 ●建設資材メーカー便覧(286頁) 1. 建築資材(308項目) 2. 建築設備(137項目) 『建築工法便覧』(15頁) 『第二項目』(3頁/21項目) 「生産・販売・受注実績」(7頁) 「発注官公庁」 U R L 案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 施設別「主な設計者」 ●団体資料(26頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(104頁) 企業データ索引 (全11,600社) ●基準価格(48頁) ●製品紹介(後付21頁) インターネット発信案内(366)	執筆記事題名(タイトル) ・復興支援・住宅エコポイント制度 ・公共建築物への木材利用促進 ・学校ゼロエネルギー化の推進 ・環境技術実証事業の最新動向 ・バイオマスのロングライフ化 ・小水力発電の展望 ・次世代照明の選択肢 ・首都圏の長周期地震動 ・戸建住宅基礎の液状化修復工法 ・多世代利用住宅の研究開発 ・長周期地震動と建物応答 ・21世紀を乗り切るエネルギー ・産業用ヒートポンプの最新動向 ・地中熱利用の現状と今後の展望
154 土木編 12年後期版 2012年9月刊 (624頁) (H 24)  尾原ダム 鳥根県雲南市	(16人) 70頁 ◎塩路 勝久 ◎増田 博行 ○松井 健一 ◎山本 昌宏 ◎黒川 正美 ◎飯塚 政憲 ◇岸田 隆夫 ◇佐藤 将 ○富田 孝史 ○佐々木哲也 □新妻 弘明 □伊藤 慎彦 □鎌田 敏郎 □正木 和明 □丸山 久一 □宮島 昌克 ・下水道 B C P による減災対策 ・みんなにやさしい自転車環境 ・海岸防災林の再生について ・被災を未然に防ぐ軟弱地盤対策 ・地球環境適応型地熱開発戦略 ・水道施設の耐震化 他	製品カラー写真掲載案内(中付21頁) ◎本編より「対外印刷物」カラー案内を掲載 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付5頁) ●建設資材メーカー便覧(185頁) 3. 土木資材(209項目) 4. 環境資材(42項目) 『土木工法便覧』(60頁) 『第二項目』(12頁/77項目) 「発注官公庁」 U R L 案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 工種別「主な設計者」 ●団体資料(24頁/全1,600団体) ●企業資料(100頁/全11,600社) ●基準価格(56頁) ●製品紹介(後付19頁) 工法・製品ガイド(4頁) ガイド広告(後付4社) インターネット発信案内(310)	執筆記事題名(タイトル) ・下水道 B C P による減災対策 ・みんなにやさしい自転車環境 ・L E D 道路照明灯の視認性評価 ・災害廃棄物処理への対応状況 ・海岸防災林の再生について ・東京都水防計画について ・被災を未然に防ぐ軟弱地盤対策 ・これからの高速道路空間 ・港湾の津波被害と今後の備え ・河川堤防の液状化対策と課題 ・地球環境適応型地熱開発戦略 ・水道事業における技術ニーズ ・構造物の非破壊での健全性診断 ・緊急地震速報と企業地震対策 ・コンクリート構造物の補強技術 ・水道施設の耐震化
155 建築編 12年後期版 2012年12月刊 (674頁) (H 24)  大手町フィナンシャルシティ(東京都)	(14人) 62頁 ◎山本 博之 ○森 政之 ○井上 悟志 ◎茂木 正 ◎阿部 勲 ○谷上 裕 □島崎 和司 □平石 久廣 □村岡 洋文 □澤地 孝男 ◇二本 幹夫 ◇加藤 登 ◇上参郷龍哉 ◇吉武 優 ・街住まい交通創着省エネ化支援 ・今後の省エネ対策について ・環境先進都市の実現に向けて ・鉄筋コンクリート造の新技術 ・小型地熱発電システムの展望 ・燃料電池の現状と今後 他	製品カラー写真掲載案内(中付22頁) ◎本編より「社名歴」社名変遷記録650社を掲載 「対外印刷物」カラー案内(中付14頁/52社) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付5頁) ●建設資材メーカー便覧(288頁) 1. 建築資材(314項目) 2. 建築設備(131項目) 『建築工法便覧』(17頁) 『第二項目』(4頁/29項目) 「発注官公庁」/施設別「主な設計者」 U R L 案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 ●団体資料(26頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(110頁) 企業データ索引 (全11,600社) ●基準価格(48頁) 製品紹介(後付18頁) インターネット発信案内(364)	執筆記事題名(タイトル) ・街住まい交通創着省エネ化支援 ・学校施設の防災機能強化の推進 ・電動車両用充電インフラの普及 ・今後の省エネ対策について ・公共建築物等への木材利用 ・環境先進都市の実現に向けて ・長大免震建物の振れ振動 ・鉄筋コンクリート造の新技術 ・小型地熱発電システムの展望 ・建築における省CO ₂ の推進 ・住宅の液状化被害への対応 ・これからの耐震診断の必要性 ・L E D 照明の規制対象化 ・燃料電池の現状と今後

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 平成25 156 土木編 13年前期版 2013年3月刊 (634頁) (H 25)  京急蒲田駅付近 連続立体交差事業	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 64頁 ◎越智 繁雄 ◎池上 正春 ◎渡 正昭 ◎牧谷 邦昭 ◎徳丸 久衛 ◎山根 修一 ○横田 敏宏 ◇松田 芳夫 ◇森谷 進也 ○石原 雅規 □五十嵐敏文 □細見 正明 □兼廣 春之 □濱田 政則 □福原 輝幸 □六郷 恵哲 ・港湾における低炭素化の推進 ・砂防堰堤を活用した小水力発電 ・森林の放射性物質対策について ・踏切対策の効率化について ・放射能除染対策効果の評価 ・道路の雪氷状態予測 他	製品カラー写真掲載案内(中付24頁) 「対外印刷物」カラー案内(中付20頁/76社) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付5頁) 「社名歴」社名変遷記録(650社) ●建設資材メーカー便覧(187頁) 3. 土木資材(209項目) 4. 環境資材(42項目) 『土木工法便覧』(58頁) 『第二項目』(12頁/80項目) 「発注官公庁」 U R L 案内ランキングで紹介する施工会社・主要業者 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁/全1,600団体) ●企業資料(104頁/全11,600社) ●基準価格(54頁) ●製品紹介(後付19頁) インターネット発信案内(308)	執筆記事題名(タイトル) ・国土交通省の業務品質確保 ・港湾における低炭素化の推進 ・砂防堰堤を活用した小水力発電 ・除染の展開について ・森林の放射性物質対策について ・スーパーエコタウン事業の概要 ・下水道施設の津波・地震対策 ・これからの公共技術者の使命 ・踏切対策の効率化について ・液化化判定法の検証と今後 ・トンネル掘削ずりの適正処理 ・放射能除染対策効果の評価 ・海洋ごみの現状と対策 ・東日本大震災と地震防災対策 ・道路の雪氷状態予測 ・高靱性繊維補強コンクリート
157 建築編 13年前期版 2013年6月刊 (670頁) (H 25)  グランフロント大阪 大阪市北区	(14人) 56頁 ◎山口 一朗 ◎串田 俊巳 ○宇仁菅伸介 ◎渡辺 克也 ○西倉 鉄也 ○成瀬 友宏 ○阪口 圭一 ○伊藤 禎彦 □黒川 浩助 □竹内 徹 □源榮 正人 □池田 耕一 □高橋 儀平 ◇上原 裕之 ・バリアフリー施策の現状と課題 ・学校施設の老朽化対策について ・I C T を活用した街づくり ・東京都の防災都市づくり施策 ・体育館の地震被害と診断・改修 ・居住環境における空気環境問題 他	製品カラー写真掲載案内(中付24頁) 「対外印刷物」カラー案内(中付12頁/44社) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付5頁) 「社名歴」社名変遷記録(750社) ●建設資材メーカー便覧(289頁) 1. 建築資材(314項目) 2. 建築設備(133項目) 『建築工法便覧』(20頁) 『第二項目』(4頁/27項目) 「発注官公庁」 U R L 案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 施設別「主な設計者」 ●団体資料(24頁) 団体データ索引 (全1,650団体) ●企業資料(110頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(46頁) ●製品紹介(後付20頁) インターネット発信案内(366)	執筆記事題名(タイトル) ・バリアフリー施策の現状と課題 ・学校施設の老朽化対策について ・地中熱利用ヒートポンプの普及 ・I C T を活用した街づくり ・東京都の防災都市づくり施策 ・高層建築物の地震後の火災対応 ・地熱・地中熱の利用促進 ・上水道に求められる震災対策 ・太陽光と再生可能エネルギー ・体育館の地震被害と診断・改修 ・東日本大震災の実態と教訓 ・居住環境における空気環境問題 ・ユニバーサルデザインの手法 ・建築医療連携による健康住宅
158 土木編 13年後期版 2013年9月刊 (634頁) (H 25)  新石垣空港 沖縄県石垣市	(16人) 66頁 ◎安藤 淳 ◎金尾 健司 ◎茅野 牧夫 ○高村 裕平 ◎北本 政行 ◎室本 隆司 ◎桂川 裕樹 ○中島 高志 ○栗原 正夫 ○大迫 政治 ○片平 博 ○酒井 直樹 □森口 祐一 □飯塚 敦 □松原 雄平 □下川 悦郎 ・新たな情報化施工推進戦略 ・土木工事積算基準等について ・国土強靱化の推進に向けて ・国立公園を通じた三陸復興 ・地域の植生を育むのり面緑化 ・放射能汚染と環境回復の課題 他	製品カラー写真掲載案内(中付23頁) ◎本編より「工法カラー案内」を掲載(20社) 「対外印刷物」カラー案内(中付7頁/28社) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録(800社) ●建設資材メーカー便覧(185頁) 3. 土木資材(209項目) 4. 環境資材(41項目) 『土木工法便覧』(64頁) 『第二項目』(12頁/85項目) 「発注官公庁」 U R L 案内ランキングで紹介する施工会社・主要業者 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁/全1,650団体) ●企業資料(104頁/全12,000社) ●基準価格(56頁) ●製品紹介(後付14頁) インターネット発信案内(312)	執筆記事題名(タイトル) ・新たな情報化施工推進戦略 ・河川管理の安全を継続的に確保 ・道路ストックの適切な維持管理 ・土木工事積算基準等について ・国土強靱化の推進に向けて ・農業農村整備事業の今後の展開 ・国立公園を通じた三陸復興 ・平成25年度東京都水防計画 ・地域の植生を育むのり面緑化 ・放射性物質汚染廃棄物への対処 ・コンクリートのひび割れ制御 ・土砂災害の減災対策とその活用 ・放射能汚染と環境回復の課題 ・土構造物における観測化施工 ・鳥取砂丘でのサンドリサイクル ・土層の生成と表層崩壊の周期性
159 建築編 13年後期版 2013年12月刊 (656頁) (H 25)  MARK I S みなとみらい 横浜市区	(14人) 62頁 ◎山本 博之 ◎伊藤 明子 ◎井上 勝徳 ○町田 誠 ◎阿部 勲 ○松下 隆弘 ○足永 靖信 □難波進太郎 □長野 克則 □末政 直晃 □一色 正男 ○近藤 道雄 ○中島 史郎 ◇谷口 裕一 ・ヒートアイランド対策大綱 ・既存住宅のインスペクション ・建築物における天井脱落対策 ・屋上緑化・壁面緑化の推進 ・「木材利用ポイント事業」について ・スマートエネルギー都市への道 他	製品カラー写真掲載案内(中付22頁) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録(800社) ●建設資材メーカー便覧(290頁) 1. 建築資材(315項目) 2. 建築設備(141項目) 『建築工法便覧』(21頁) 『第二項目』(2頁/15項目) 「発注官公庁」 U R L 案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 施設別「主な設計者」 ●団体資料(26頁) 団体データ索引 (全1,650団体) ●企業資料(110頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(44頁) ●製品紹介(後付16頁) インターネット発信案内(368)	執筆記事題名(タイトル) ・ヒートアイランド対策大綱 ・既存住宅のインスペクション ・建築物における天井脱落対策 ・屋上緑化・壁面緑化の推進 ・「木材利用ポイント事業」について ・スマートエネルギー都市への道 ・低炭素・水素エネルギーの活用 ・公共施設への漆喰の活用 ・再生可能エネルギーと地中熱 ・宅地のための新しい地盤調査 ・スマートハウスの最新動向 ・太陽光発電に求める技術革新 ・中層木造建築物に関する研究 ・省エネルギーと快適性

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 平成26 160 土木編 14年前期版 2014年3月刊 (632頁) (H 26)  胆沢ダム 岩手県奥州市	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 74頁 ◎頼 あゆみ ◎岩城 宏幸 ◎遠藤 仁彦 ◎池田 直弥 ○斉田 典彦 □駒井 武 □北詰 昌樹 □間野 義之 ◎岩城 一郎 □土屋 智 ○森田 弘昭 ◇岡本 正男 ○安陪 和雄 ◎秋山 一弥 ○石村 利明 ◎有川 太郎 ・下水道におけるICT活用 ・災害に強い物流システムの構築 ・森林の放射性物質の挙動と対策 ・土壌汚染対策の現状と課題 ・地盤改良効果の予測と実際 ・公共スポーツ施設の管理運営 他	製品カラー写真掲載案内(中付24頁) 「工法カラー案内」(中付6頁/20社) 「対外印刷物」カラー案内(中付3頁/12社) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録(800社) ●建設資材メーカー便覧(185頁) 3. 土木資材(208項目) 4. 環境資材(41項目) 『土木工法便覧』(62頁) 『第二項目』(12頁/85項目) 「発注官公庁」 U R L 案内ランキングで紹介する施工会社・主要業者 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(106頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(54頁) ●製品紹介(後付12頁)	執筆記事題名(タイトル) ・下水道におけるICT活用 ・災害に強い物流システムの構築 ・港湾分野における技術開発 ・森林の放射性物質の挙動と対策 ・東京都水道局震災対策事業計画 ・土壌汚染対策の現状と課題 ・地盤改良効果の予測と実際 ・公共スポーツ施設の管理運営 ・インフラの長寿命化を目指して ・斜面崩壊と土砂災害 ・低コスト下水道整備手法の検討 ・加速が求められる土砂災害対策 ・ダム再開発に係る技術の動向 ・地すべり・雪崩災害の実態 ・トンネル補修・補強工法の開発 ・防波堤開口部の耐津波安定性
161 建築編 14年前期版 2014年6月刊 (662頁) (H 26)  あべのハルカス 大阪市阿倍野区	(14人) 62頁 ◎井上 勝徳 ◎坂根 工博 ○小山貢美雄 ◎奈良 哲 ◎大木 雅文 ◎山内 和久 □腰原 幹雄 □谷岡 明彦 □奥石 直幸 □藤井 透 □児玉 昭雄 ◇林 光明 ◇長谷川浩巳 ◇芳賀 勇治 ・改正耐震改修促進法の概要 ・中古住宅の流通促進・活用 ・公共建築物の木材利用の促進 ・学校施設の長寿命化改修 ・今後のフロン類等対策の方向性 ・蓄熱システムの現状と展望 他	製品カラー写真掲載案内(中付26頁) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録(785社) ◎161編より「社名歴」設計会社85社を追加 ●建設資材メーカー便覧(290頁) 1. 建築資材(312項目) 2. 建築設備(140項目) 『建築工法便覧』(21頁) 『第二項目』(2頁/15項目) 「発注官公庁」 U R L 案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 施設別「主な設計者」 ●団体資料(26頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(112頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(44頁) ●製品紹介(後付16頁)	執筆記事題名(タイトル) ・改正耐震改修促進法の概要 ・中古住宅の流通促進・活用 ・公共建築物の木材利用の促進 ・学校施設の長寿命化改修 ・今後のフロン類等対策の方向性 ・次世代自動車の普及をめざして ・高層木造建築の未来像 ・水問題解決のための先進材料 ・熱を制する屋根防水システム ・複合材料と建築 ・デシカント空調システム ・蓄熱システムの現状と展望 ・エネルギー高度利用技術の開発 ・木造住宅の耐震診断と補強方法
162 土木編 14年後期版 2014年9月刊 (622頁) (H 26)  大分いこいの道 大分市	(16人) 66頁 ◎清水喜代志 ◎加藤 裕之 ○池田 直太 ○福田 敬大 ○桐生 周二 ○馬場 敏郎 ○川合 康文 ○橋本鋼太郎 ○中村 圭吾 ○飯塚 康雄 ○石原 雅規 ○佐々木 蔵 □常田 賢一 □坂野 昌弘 □守田 優 □沖 陽子 ・下水道による都市浸水対策 ・港湾における洋上風力発電 ・道路の老朽化対策について ・鉄道構造物の耐震対策について ・野生鳥獣による森林の被害 ・盛土の自然被害軽減・防止 他	製品カラー写真掲載案内(中付23頁) 「工法カラー案内」(中付8頁/22社) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録(785社) ●建設資材メーカー便覧(185頁) 3. 土木資材(206項目) 4. 環境資材(42項目) 『土木工法便覧』(62頁) 『第二項目』(12頁/81項目) 「発注官公庁」 ◎162編より「市・区」地区No表を追加 U R L 案内ランキングで紹介する施工会社・主要業者 工種別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(106頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(52頁) ●製品紹介(後付12頁)	執筆記事題名(タイトル) ・地下街における安心避難対策 ・下水道による都市浸水対策 ・港湾における洋上風力発電 ・道路の老朽化対策について ・鉄道構造物の耐震対策について ・野生鳥獣による森林の被害 ・東京都における無電柱化の推進 ・維持管理・更新の知の体系化 ・河川汽水域の保全と再生 ・災害に強い都市緑化樹木 ・照査・設計のポイントについて ・コンクリート塗装の信頼性向上 ・盛土の自然被害軽減・防止 ・高齢化長大橋梁の長寿命化P J ・都市の洪水リスクマネジメント ・緑の機能を活用した水環境改善
163 建築編 14年後期版 2014年12月刊 (650頁) (H 26)  虎ノ門ヒルズ 周辺 東京都港区	(14人) 62頁 ◎小林 靖 ○笠谷 雅也 ◎辻本 圭助 ○室木 真則 □苔米地 司 □大橋 好光 □早川 哲夫 ◇藤田 伊織 ◇内橋 聖明 ◇鈴木 伸一 ◎福山 洋 ◇鍵屋 浩司 ○山口 秀樹 ○宮武 敦 ・ヘルスケアリット活用に向けて ・老朽化マンションの再生促進策 ・建築と雪との関わり ・中大規模木造建築の最近の動向 ・20年後の公共建築を考える ・住宅・建築物省CO₂先導事業 他	製品カラー写真掲載案内(中付24頁) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録(787社) ●建設資材メーカー便覧(284頁) 1. 建築資材(309項目) 2. 建築設備(141項目) 『建築工法便覧』(27頁) 『第二項目』(2頁/12項目) 「発注官公庁」(8頁) 地区No表(4頁) U R L 案内 完工高ランキングで紹介する施工会社 実績ランキングで紹介する主要業者 施設別「主な設計者」 ●団体資料(26頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(102頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(44頁) ●製品紹介(後付12頁)	執筆記事題名(タイトル) ・ヘルスケアリット活用に向けて ・老朽化マンションの再生促進策 ・民生部門の省エネ施策について ・省エネ・再エネ東京仕様の改正 ・建築と雪との関わり ・中大規模木造建築の最近の動向 ・貯水槽水道の管理の重要性 ・20年後の公共建築を考える ・LED照明制御装置技術動向 ・太陽光発電の普及推進状況 ・地震後の継続使用性 ・グリーンビルディングと防火 ・住宅・建築物省CO₂先導事業 ・CLTの材料開発・研究の現状

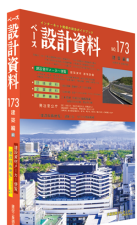
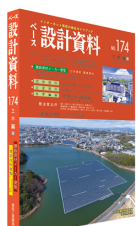
ベース設計資料 出版内容 (46) 2015 年 (平成 27 年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・ = 前記で紹介済み分
年度 平27 164 土木編 15年前期版 2015年3月刊 (598頁) (H 27)  首都高速中央環状 品川線大井 J C T	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (15人) 66頁 ◎石橋 良啓 ◎井上 誠 ◎眞田 仁 ◎棚野 良明 ◎北村 知久 ◎新島 俊哉 ◎斉田 典彦 ◎藤井 聡 □藤野 陽三 □関 文夫 ○伊藤 弘之 ○小濱 英司 ○中谷 剛 ○清水 孝一 ○寺田 剛 ・大規模水災害の防災・減災対策 ・海岸保全施設の適切な維持管理 ・都市公園の老朽化対策等の動き ・建設業の担い手3法の改正点 ・国土強靱化推進に向けた取り組み ・自然環境に馴染む橋梁デザイン 他	製品カラー写真掲載案内(中付24頁) 「工法カラー案内」(中付6頁/18社) 「企業情報索引」(中付4頁) 「対外印刷物」案内(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録 ◎164編より「社名歴」施工会社を追加 ●建設資材メーカー便覧(183頁) 3. 土木資材(200項目) 4. 環境資材(40項目) 「土木工法便覧」(62頁) 「第二項目」(11頁/75項目) ◎164編より「イラスト別掲」増やしました 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) ◎施工会社URL案内 完工高ランキングで紹介する 工種別「主な設計者」 ●団体資料(24頁/全1,550団体) ●企業資料(102頁/全12,000社) ●基準価格(36頁) ●製品紹介(後付10頁)	執筆記事題名(タイトル) ・大規模水災害の防災・減災対策 ・下水熱利用の推進について ・海岸保全施設の適切な維持管理 ・都市公園の老朽化対策等の動き ・建設業の担い手3法の改正点 ・森林整備保全事業計画の概要 ・世界一の都市東京を支える水道 ・国土強靱化推進に向けた取り組み ・道路の保全と更新 ・自然環境に馴染む橋梁デザイン ・水災害に関わる危機管理の変遷 ・港湾構造物の耐震技術の変遷 ・極端気象に強い都市創り ・土砂災害監視システムの構築 ・震災被害軽減に資する舗装
165 建築編 15年前期版 2015年6月刊 (624頁) (H 27)  J R金沢駅 石川県金沢市	(14人) 62頁 ◎林田 康孝 ◎西澤 明 ○熊倉 基之 ○小池 潔 ◇内山 博文 ◇中島浩一郎 ◎岡田 哲治 ◇笹田 政克 ◎桑沢 保夫 □中尾 正喜 □松村 秀一 □羽山 広文 □中城 康彦 □高見 公雄 ・長期優良住宅化リフォーム ・フロン排出抑制法施工について ・冷熱空調分野における最新動向 ・都市における排熱の有効利用 ・健康と安全を支える住環境 ・空間の利用と価値 他	製品カラー写真掲載案内(中付26頁) 「企業情報索引」(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録 ●建設資材メーカー便覧(290頁) 1. 建築資材(290項目) 2. 建築設備(130項目) 「建築工法便覧」(27頁) 「第二項目」(2頁/13項目) 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 施工会社URL案内 完工高ランキングで紹介する 施設別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(86頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(30頁) ●製品紹介(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・長期優良住宅化リフォーム ・G空間情報活用モデル構築事業 ・フロン排出抑制法施工について ・「東京都長期ビジョン」の策定 ・中古住宅リノベーションで変革 ・日本におけるCLTの可能性 ・冷熱空調分野における最新動向 ・地中熱利用による低炭素社会 ・太陽熱利用量の計測について ・都市における排熱の有効利用 ・箱の産業から場の産業へ ・健康と安全を支える住環境 ・空間の利用と価値 ・都市デザインの認識
166 土木編 15年後期版 2015年9月刊 (566頁) (H 27)  夕張シューパロダム 北海道夕張市南部	(16人) 70頁 ◎西山 幸治 ○末吉 滋 ◎平中 隆司 ◇岡本 政明 ◇佐藤 啓二 ◇深谷 渉 ○山路 徹 ○藤原 広行 ◎鈴木 覚 ○星隈 順一 ◎伊藤 圭 ○山田 正人 ○中山 忠暢 □秀島 栄三 □木村 定雄 □葛 隆生 ・土砂災害警戒避難ガイドライン ・既存ダムによる水力発電の増強 ・下水道管路施設の戦略的耐震化 ・海洋構造物の耐久性 ・橋の耐震性能の向上と構造計画 ・C I Mによる施設管理の可能性 他	製品カラー写真掲載案内(中付24頁) 「工法カラー案内」(中付6頁/18社) 「企業情報索引」(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録 ◎166編より「施工会社」50音順の掲載に変更 ●建設資材メーカー便覧(183頁) 3. 土木資材(203項目) 4. 環境資材(40項目) 「土木工法便覧」(58頁) 「第二項目」(10頁/71項目) 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 施工会社URL案内 完工高ランキングで紹介する 工種別「主な設計者」 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(78頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(36頁) ●製品紹介(後付7頁)	執筆記事題名(タイトル) ・土砂災害警戒避難ガイドライン ・L E Dガイドライン改訂概要 ・魅力ある農山漁村づくり ・既存ダムによる水力発電の増強 ・大きな転機を迎える都市農地 ・下水道管路施設の戦略的耐震化 ・海洋構造物の耐久性 ・災害に強いレジリエントな社会 ・森林と気象災害 ・橋の耐震性能の向上と構造計画 ・土木機械設備における維持管理 ・これからの廃棄物の埋立処分 ・変化する生態系の評価と予測 ・C I Mによる施設管理の可能性 ・地下のアセットマネジメント ・広域地中熱利用の現状と課題
167 建築編 15年後期版 2015年12月刊 (628頁) (H 27)  J Rおおいシティ 大分県大分市	(14人) 70頁 ◎石崎 和志 ◎中田 裕人 ◎小林 靖 ○小坂善太郎 ◎本橋 健司 ◇忌部 正博 ◇宮下 和正 ◇高橋 和道 ○足永 靖信 ○中川 貴文 ◎成瀬 友宏 □高田 光雄 □後藤 英司 □大下 茂 ・建築物のバリアフリーへの配慮 ・国産材の需要拡大に向けて ・都市型水害対策の必要性 ・再生可能エネルギーの利活用 ・防火材料等に関する最近の動向 ・観光まちづくりと公共建築 他	製品カラー写真掲載案内(中付26頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(290頁) 1. 建築資材(287項目) 2. 建築設備(129項目) 「建築工法便覧」(29頁) 「第二項目」(2頁/12項目) 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(15頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ◎167編より「施工会社URL案内」名称変更 施設別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(76頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(28頁) ●製品紹介(後付8頁)	執筆記事題名(タイトル) ・建築物のバリアフリーへの配慮 ・安心な住まいの確保に向けて ・地方都市の不動産ファイナンス ・国産材の需要拡大に向けて ・タイル張り仕上げ外壁の保全 ・都市型水害対策の必要性 ・屋上緑化・壁面緑化のすすめ ・Z E B実証事業の現状と課題 ・再生可能エネルギーの利活用 ・木材住宅C A Dと構造解析 ・防火材料等に関する最近の動向 ・伝統木造住宅の断熱改修手法 ・植物工場の照明設備 ・観光まちづくりと公共建築

ベース設計資料 出版内容 (47) 2016 年 (平成 28 年)

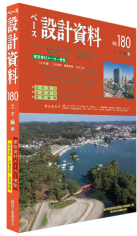
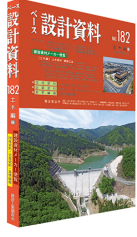
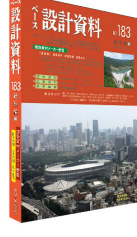
編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・ = 前記で紹介済み分
年度 平成28 168 土木編 16年前期版 2016年3月刊 (566頁) (H 28)  三島スカイウォーク 静岡県三島市	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (15人) 72頁 ◎菊地 春海 ◎棚野 良明 ◎松本 勝利 ○堀田 治 ○秋葉 一彦 ○三浦 隆 ○廣瀬 壮一 □中村 光 □國枝 稔 ○稲崎 富士 ○七澤 利明 ○多田 満 ○玉越 隆史 ○榊原 隆 ○山本 陽子 ・無電柱化の新たな動き ・港湾行政の最近の動向 ・インフラのための非破壊評価 ・橋梁の長寿命化対策 ・既設橋の液状化被害を防ぐ ・下水道技術ビジョンの策定 他	製品カラー写真掲載案内(中付24頁) 「工法カラー案内」(中付5頁/18社) 「企業情報索引」(中付6頁) 「社名歴」社名変遷記録(923社) ●建設資材メーカー便覧(183頁) 3. 土木資材(203項目) 4. 環境資材(40項目) 『土木工法便覧』(56頁) 『第二項目』(10頁/69項目) 『発注官公庁』(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(8頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 工種別「主な設計者」 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(76頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(36頁) ●製品紹介(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・無電柱化の新たな動き ・都市公園の安全確保に向けて ・バリアフリー施策の現状と課題 ・港湾行政の最近の動向 ・野生鳥獣被害の現状と対策 ・東京都における今後の河川整備 ・インフラのための非破壊評価 ・橋梁の長寿命化対策 ・超高強度ひずみ硬化型モルタル ・舗装・盛土の内部可視化技術 ・既設橋の液状化被害を防ぐ ・河川水系の生態リスク評価 ・非構造部材の安全性評価手法 ・下水道技術ビジョンの策定 ・気候変動によるリスク評価
169 建築編 16年前期版 2016年6月刊 (648頁) (H 28)  ロームシアター京都 京都市左京区	(15人) 74頁 ◎眞鍋 純 ◎石崎 和志 ○中井 淳一 ◎日向 信和 ○小川 要 ○難波蓮太郎 □安田 進 □腰原 幹雄 □一色 正男 □島崎 和司 ○山海 敏弘 ○石原 直 ○平出 務 ○柳田 高志 ○野田 康信 ・良質な住宅ストックの形成 ・南海トラフ沿いの巨大地震対策 ・電力システム改革 ・中大規模木造建築物の設計支援 ・みんなで創ろうスマートハウス ・災害拠点建築物の機能維持技術 他	製品カラー写真掲載案内(中付28頁) ◎169編より「S・Sカラー写真」の掲載 「企業情報索引」(中付4頁) 「社名歴」社名変遷記録(989社) ●建設資材メーカー便覧(294頁) 1. 建築資材(288項目) 2. 建築設備(129項目) 『建築工法便覧』(31頁) 『第二項目』(2頁/12項目) 『発注官公庁』(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 施設別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(78頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(28頁) ●製品紹介(後付8頁)	執筆記事題名(タイトル) ・良質な住宅ストックの形成 ・南海トラフ沿いの巨大地震対策 ・古都保存と歴史まちづくり ・木の学校づくりの推進 ・電力システム改革 ・健全なタイル外壁の設計・施工 ・住宅地全体の液状化対策 ・中大規模木造建築物の設計支援 ・みんなで創ろうスマートハウス ・既存RC建物の性能の検証 ・災害拠点建築物の機能維持技術 ・天井の地震被害への対策 ・宅地地盤の液状化判定調査 ・木質バイオマス発電 ・国産材の構造利用研究について
170 土木編 16年後期版 2016年9月刊 (586頁) (H 28)  北海道新幹線 木古内駅高架橋	(15人) 68頁 ◎梅野 修一 ◎住本 靖 ○橋本 雅道 ○佐藤 敬 ◇岡本 正男 ◇橋本鋼太郎 ○井上 篤博 □小山内信智 □長尾 毅 □笠井 利浩 ○高川 智博 ○岡 輝樹 ○蛭江 美孝 ○岡本 修 ○神山 嬢子 ・建設現場のICT全面活用へ ・港湾工事における安全性の向上 ・土砂災害とその対策 ・熊本地震の地盤震動と住宅被害 ・雨水活用施設の普及動向 ・港湾地域の津波被害の軽減方策 他	製品カラー写真掲載案内(中付30頁) C P カラー写真・S S カラー写真 「工法カラー案内」(中付6頁/18社) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(181頁) 3. 土木資材(203項目) 4. 環境資材(41項目) 『土木工法便覧』(58頁) 『第二項目』(12頁/73項目) 『発注官公庁』(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(8頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 工種別「主な設計者」 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(74頁) 企業データ索引 (全12,000社) ●基準価格(58頁) ●製品紹介(後付8頁)	執筆記事題名(タイトル) ・建設現場のICT全面活用へ ・災害時の快速なトイレに向けて ・地域道路経済戦略研究会 ・港湾工事における安全性の向上 ・土砂災害とその対策 ・社会インフラ維持管理の取組み ・国産材合板の土木利用の促進 ・突発的な土砂災害への対応 ・熊本地震の地盤震動と住宅被害 ・雨水活用施設の普及動向 ・リアルタイム津波予測技術 ・没出予測をクマ対策に活かす ・生活排水の適正処理技術の動向 ・港湾地域の津波被害の軽減方策 ・SNSを活用した土砂災害対策
171 建築編 16年後期版 2016年12月刊 (650頁) (H 28)  JR新宿ミライナタワー 東京都新宿区	(14人) 68頁 ◎眞鍋 純 ◎北 真夫 ◎永森栄次郎 ◎松澤 裕 ◇岩井 國臣 ◇柴田 昌三 □井上 勝夫 □伊藤 慎彦 □平石 久廣 ○大村和香子 ○井上 波彦 ○桑沢 保夫 ○石井 儀光 ○鈴木 淳一 ・住宅瑕疵担保履行制度の新展開 ・高齢者向け住宅の施策の動向 ・政府実行計画の策定について ・中大規模木造建築物の不燃化 ・集合住宅における音のトラブル ・被災地の免震建築物の状況 他	製品カラー写真掲載案内(中付32頁) C P カラー写真・S S カラー写真 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(294頁) 1. 建築資材(289項目) 2. 建築設備(129項目) 『建築工法便覧』(31頁) 『第二項目』(2頁/13項目) 『発注官公庁』(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 施設別「主な設計者」 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,550団体) ●企業資料(62頁) 企業データ索引 (全9,500社) ●基準価格(58頁) ●製品紹介(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・住宅瑕疵担保履行制度の新展開 ・高齢者向け住宅の施策の動向 ・人口減少下の土地政策 ・政府実行計画の策定について ・中大規模木造建築物の不燃化 ・都市の緑とはどうあるべきか ・集合住宅における音のトラブル ・上水道システムの技術ニーズ ・損傷軽減機能を有するRC構造 ・木材の改質方法とその耐久性 ・被災地の免震建築物の状況 ・省エネ基準運用強化に向けて ・被災建築物の調査支援ツール ・木造3階建て建築の火災安全性

ベース設計資料 出版内容 (48) 2017 年 (平成 29 年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 [平29]172 土木編 17年前期版 2017年3月刊 (666頁) (H 29)  新名神高速道路 四日市 J C T	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 62頁 ◎石原 康弘 ○佐藤 寿延 ○長谷川朋弘 ◇村上 章 ◇脇坂 安彦 ◇狩谷 達之 □白土 博通 □峯岸 邦夫 □十河 茂幸 ○加藤 公優 ○山下 洋正 ○野口 賢二 ○山路 徹 ○古賀 裕久 ○砂金 伸治 ○小中 隆範 ・公共工事への新技術の活用促進 ・道路の老朽化対策 ・地盤工学と災害 ・地盤構造物への新材料の利用 ・下水道の循環型社会への貢献 ・トンネル維持管理の現状と課題 他	製品カラー写真掲載案内(中付30頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(172頁) 3. 土木資材(203項目) 4. 環境資材(41項目) 『第二項目』(9頁/67項目) ◎172編より「建築工法便覧」を「建設技術便覧」に変更 ◎「工法カラー案内」を「建設技術便覧」カラー案内に変更 ●「建設技術便覧」(179頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(8頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(62頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(56頁) 製品紹介(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・公共工事への新技術の活用促進 ・メンテナンスを成長産業に ・道路の老朽化対策 ・地盤工学と災害 ・近年の応用地質学の変遷 ・みどりの効果・効用について ・長大橋の耐風性 ・地盤構造物への新材料の利用 ・コンクリート構造物の健康寿命 ・震災からの復旧と防災への取組 ・下水道の循環型社会への貢献 ・人工リーフ被覆実験マニュアル ・港湾・空港施設の点検診断技術 ・コンクリート構造物の補修 ・トンネル維持管理の現状と課題 ・防雪盛土の防雪効果
173 建築編 17年前期版 2017年6月刊 (666頁) (H 29)  大阪国際がんセンター 大阪市中央区	(14人) 64頁 ◎宇野 善昌 ◎淡野 博久 ○西澤賢太郎 ○井口 真輝 ◎仙台 光仁 ○野村 歡 ○中島浩一郎 □横張 真 □奥石 直幸 □齊藤 大樹 ○宮田 征門 ○武藤 正樹 ○岩見 達也 ○向井 智久 ・既存建築物の活用と地域再生 ・住宅団地再生関連施策の動向 ・地下街等の浸水防止用設備整備 ・加速化する建築物の木造化 ・スポーツ施設のストック適正化 ・共生社会を目指すまちづくり 他	製品カラー写真掲載案内(中付32頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(268頁) 1. 建築資材(291項目) 2. 建築設備(129項目) 『第二項目』(2頁/13項目) ●「建設技術便覧」(75頁) 施設別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(66頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(58頁) 製品紹介(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・既存建築物の活用と地域再生 ・住宅団地再生関連施策の動向 ・地下街等の浸水防止用設備整備 ・加速化する建築物の木造化 ・スポーツ施設のストック適正化 ・共生社会を目指すまちづくり ・CLTの現状と今後の展開 ・つくらない都市計画 ・木造住宅への伝統工芸の活用 ・熊本地震にみる建物の耐震性 ・省エネルギー基準の適合義務化 ・建築行政へのBIM展開の考察 ・強風火災のシミュレーション ・耐震性能設計法に関する研究
174 土木編 17年後期版 2017年9月刊 (660頁) (H 29)  水上太陽光発電施設 愛知県豊明市	(16人) 68頁 ◎泊 宏 ○岩崎 福久 ○荒瀬 美和 ○権藤 宗高 ◎吉塚 靖浩 ○荻茂壽太郎 ◎近藤 浩一 ◇中西 憲雄 ◇山岡 耕春 □建山 和由 ○阿部 忠 □守田 優 ○石田 雅博 ○品川 俊介 ○寺田 剛 ○遠藤 裕丈 ・コンクリート工の生産性向上 ・新たな漁港漁場整備長期計画 ・公園マネジメント時代を歩く ・農業農村整備新技術の活用促進 ・建設技術の新たなステージ ・水循環と地下水管理 他	製品カラー写真掲載案内(中付30頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(172頁) 3. 土木資材(201項目) 4. 環境資材(41項目) 『第二項目』(9頁/66項目) 「建設技術便覧」カラー案内(12頁) ●「建設技術便覧」(145頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(8頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(80頁) 企業データ索引 (全10,000社) ●基準価格(60頁) 製品紹介(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・「ダム再生」 ・コンクリート工の生産性向上 ・高速道路での逆走対策の取組 ・鉄道分野における新技術の活用 ・新たな漁港漁場整備長期計画 ・公園マネジメント時代を歩く ・最近の土砂災害の状況と対応策 ・農業農村整備新技術の活用促進 ・地震の予測を防災に活かす ・建設技術の新たなステージ ・道路橋RC床版の長寿命化対策 ・水循環と地下水管理 ・コンクリート橋の塩害 ・自然由来重金属等を含む発生土 ・低炭素舗装技術の高度化 ・シラン系表面浸材について
175 建築編 17年後期版 2017年12月刊 (658頁) (H 29)  ささしまライブ24地区 名古屋市中村区	(14人) 60頁 ◎高橋 謙司 ◎淡野 博久 ◎英 浩道 ◎玉置 賢 ◎安部文洋・加藤直直 □石井 勝 □田辺 新一 □浅里 和茂 □水村 容子 ◇難波 信二 ◇宮坂 幸伸 ○成瀬 友宏 ○野秋 政希 ○石原 直 ・新たな住宅セーフティネット ・物流を考慮した建築物 ・雷保護設備の動向 ・鋼構造建築物の長寿命化 ・「外断熱」の現状と課題 ・木材を利用した耐火構造の開発 他	製品カラー写真掲載案内(中付32頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(270頁) 1. 建築資材(291項目) 2. 建築設備(133項目) 『第二項目』(2頁/14項目) ●「建設技術便覧」(39頁) 施設別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ◎175編より記事下に建設業 大臣許可 広域活動企業掲載 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(96頁) 企業データ索引 (全11,000社) ●基準価格(53頁) 製品紹介(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・新たな住宅セーフティネット ・エスカレーター転落防止対策 ・物流を考慮した建築物 ・木質バイオマス利用の拡大 ・東京都の防災都市づくり ・雷保護設備の動向 ・エネマネハウスへの取り組み ・鋼構造建築物の長寿命化 ・安全で安心な地域コミュニティ ・排水設備衛生管理の重要性 ・「外断熱」の現状と課題 ・木材を利用した耐火構造の開発 ・散水による燃え拡がり抑制効果 ・2次部材断面選定法の提案

ベース設計資料 出版内容 (49) 2018 年 (平成 30 年)

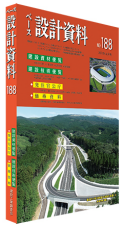
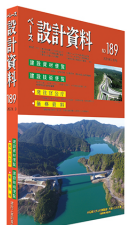
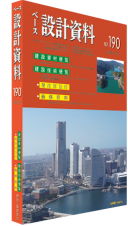
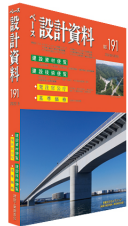
編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・ = 前記で紹介済み分
年度 平成30176 土木編 18年前期版 2018年3月刊 (608頁) (H 30)  東京駅「丸の内駅前広場」 東京都千代田	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 62頁 ◎村田 茂樹 ◎森山 誠二 ○森本 輝 ◎井上 智夫 □二羽淳一郎 □田中 一成 □小林 昭男 □高見 公雄 ◇細川 洋治 ◇角南 勇二 ◇渡辺 和弘 ◇山下 洋正 ○竹下 哲也 ○石神 孝之 ○宮武 裕昭 ○田中 俊輔 ・国土交通省生産性革命 ・景観に配慮した道路デザイン ・水防災意識社会再構築の加速化 ・津波減災アセスメントの導入 ・RC建造物の新しい補強方法 ・空間情報と新たな視点 他	製品カラー写真掲載案内(中付30頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(172頁) 3. 土木資材(200項目) 4. 環境資材(41項目) 『第二項目』(9頁/65項目) 「建設技術便覧」カラー案内(12頁) ●「建設技術便覧」(101頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(8頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(86頁) 企業データ索引 (全11,000社) ●基準価格(50頁) 製品紹介(後付5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・国土交通省生産性革命 ・景観に配慮した道路デザイン ・水防災意識社会再構築の加速化 ・津波減災アセスメントの導入 ・RC建造物の新しい補強方法 ・空間情報と新たな視点 ・海岸の侵食対策と修復 ・これからの街づくりに向けて ・あと施工アンカーの現状と課題 ・量の整備からストック活用へ ・i-Constructionの普及促進 ・人口減少社会に対応した下水道 ・越波に対して粘り強い海岸堤防 ・ダム再生を支える水理設計技術 ・複合型地盤改良技術の研究 ・粗面系舗装による凍結路面対策
177 建築編 18年前期版 2018年6月刊 (648頁) (H 30)  東京ミッドタウン日比谷 東京都千代田区	(14人) 58頁 ◎長谷川貴彦 ◎阿萬 哲也 ◎浅野 敦行 □野口 貴文 □秋元 孝之 □古橋 剛 □渡邊 博之 ◇井上 容子 ◇鍵屋 一 ◇大原 邦彦 ◎岡田 哲治 ○山海 敏弘 ○宮村 雅史 ○宮内 博之 ・建築物の省エネ性能向上の課題 ・木の学校づくりの推進 ・大地震に対する免震・制振構造 ・大災害に備える福祉防災計画 ・冷凍空調分野における最新動向 ・建物点検へのドローン技術活用 他	製品カラー写真掲載案内(中付34頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(268頁) 1. 建築資材(291項目) 2. 建築設備(134項目) 『第二項目』(3頁/19項目) ●「建設技術便覧」(41頁) 施設別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(94頁) 企業データ索引 (全11,000社) ●基準価格(46頁) 製品紹介(後付7頁)	執筆記事題名(タイトル) ・建築物の省エネ性能向上の課題 ・「安心R住宅」制度について ・木の学校づくりの推進 ・RC建造物の耐久性・維持保全 ・省エネ住宅の最新動向と課題 ・大地震に対する免震・制振構造 ・未来型農業システムのかたち ・これからの照明を考える ・大災害に備える福祉防災計画 ・トレーラーハウスの定義 ・冷凍空調分野における最新動向 ・建築物での被災後の機能継続 ・木造住宅外皮による劣化対策 ・建物点検へのドローン技術活用
178 土木編 18年後期版 2018年9月刊 (560頁) (H 30)  北陸自動車道 能美根上スマートIC	(17人) 62頁 ◎森山 誠二 ◎渡邊 浩司 ◎加藤 雅啓 ○伊藤 昌弘 ○日置 潤一 ◎岡田太賀雄 ◎村川 昌道 ◇橋 俊光 ◇小西 智之 □三谷 泰浩 □山田 正 □榎谷 浩 ◎吉江 宗生 ○上田 達己 ○遠藤 和人 ○西 弘明 ○上野 千草 ・無電柱化推進計画について ・港湾の堤外地における高潮対策 ・水道事業の官民連携について ・土壌・地下水汚染対策の現状 ・都市型水害のあり方 ・落石対策施設に関する技術開発 他	製品カラー写真掲載案内(中付30頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(160頁) 3. 土木資材(199項目) 4. 環境資材(41項目) 『第二項目』(10頁/62項目) 「建設技術便覧」カラー案内(14頁) ●「建設技術便覧」(89頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(8頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(82頁) 企業データ索引 (全11,000社) ●基準価格(34頁) 製品紹介(後付5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・無電柱化推進計画について ・今後の街路と駐車場について ・港湾の堤外地における高潮対策 ・持続可能な国土管理のあり方 ・水道事業の官民連携について ・道路橋示方書の改定概要 ・土壌・地下水汚染対策の現状 ・都市公園の公募設置管理制度 ・安全施工で良質な下水道を ・3次元空間情報による維持管理 ・都市型水害のあり方 ・建築物での被災後の機能継続 ・性能設計と落石対策について ・水中施工システムの研究と構想 ・小水力発電の経済波及効果 ・海面処分場の役割と埋立管理 ・落石対策施設に関する技術開発 ・コンクリート舗装の凍上対策
179 建築編 18年後期版 2018年12月刊 (612頁) (H 30)  田町ステーションタワーS 東京都港区	(14人) 62頁 ◎淡野 博久 ◎須藤 哲夫 ◎川合 現 ○門脇 裕樹 ◎高橋 暁 ○足永 靖信 □坂田 弘安 □土方勝一郎 ◇小野 芳朗 ◇加藤 鐵夫 ◇中野谷昌司 ◇藤本 英治 ◇齋藤修・中村壮志 ◇新松 正博 ・平成30年建築基準法改正の概要 ・宅地耐震化の推進ガイドライン ・スタジアム・アリーナ改革 ・防災経済コンソーシアム ・サステナブル建築物等先導事業 ・水環境と都市 他	製品カラー写真掲載案内(中付36頁) ◎179編より「建設資材・設備・工法」カラー案内掲載開始 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(254頁) 3. 建築資材(292項目) 4. 建築設備(134項目) 『第二項目』(3頁/19項目) ●「建設技術便覧」(33頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(8頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(22頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(94頁) 企業データ索引 (全11,000社) ●基準価格(28頁) 製品紹介(後付6頁)	執筆記事題名(タイトル) ・平成30年建築基準法改正の概要 ・宅地耐震化の推進ガイドライン ・スタジアム・アリーナ改革 ・防災経済コンソーシアム ・既存建築物の情報マネジメント ・サステナブル建築物等先導事業 ・継続使用性を確保する技術 ・杭基礎構造への2次設計の適用 ・水環境と都市 ・木質バイオマス熱利用の拡大 ・マンション改修の適正評価 ・宅配ボックスの種類と選び方 ・歩行困難者と社会における課題 ・戸建住宅の地盤調査と地盤補強

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 [平31]180 土木編 19年前期版 2019年3月刊(526頁) (H31)  仙台塩釜港 松島港区災害復旧工事	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (20人) 82頁 ◎遠藤 仁彦 ○笠井 雅広 ○武井 一郎 ◎松村 孝典 ○狩野 裕二 ○小木曾正隆 ○磯部由喜子 ○藤井 良和 □橋本 親典 □湯浅 昇 ○鈴木 崇伸 □佐々木貴信 ◇宇野 浩樹 ◇野澤伸一郎 ◇戸来 伸一 ○平澤 匡介 ○伊豆 太 ○柿田 政幸 ○福田 功 ○浦田 啓充 ・港湾におけるICTの導入促進 ・河川管理の高度化に向けた取組 ・農業農村整備事業の技術開発 ・上下水道の維持管理の方向性 ・流動性を高めたコンクリート ・鉄道構造物における基礎工 他	製品カラー写真掲載案内(中付32頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(136頁) 3. 土木資材(240項目) 『第二項目』(10頁/62項目) 「建設技術便覧」カラー案内(14頁) ●「建設技術便覧」(87頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(8頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(16頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(44頁) 企業データ索引 (全9,000社) ●基準価格(34頁) 製品紹介(後付4頁)	執筆記事題名(タイトル) ・港湾におけるICTの導入促進 ・河川管理の高度化に向けた取組 ・農業農村整備事業の技術開発 ・スマート農業の推進について ・東京水道における施設整備 ・東京都の河川事業について ・生田緑地とインバウンド観光 ・福岡市下水道ビジョン2026 ・流動性を高めたコンクリート ・自然環境下のコンクリート劣化 ・上下水道の維持管理の方向性 ・土木分野での木材利用 ・中間土の液化化遠心実験 ・鉄道構造物の維持管理 ・水道の施設・管路の耐震化 ・暫定2車線道路の事故対策 ・空港舗装の耐久性向上策の検討 ・鉄道構造物における基礎工 ・海上工事の生産性向上推進 ・環境緑化技術と人材育成
181 建築編 19年前期版 2019年6月刊(576頁) (R01)  奈良公園バスターミナル 奈良県奈良市	(20人) 84頁 ◎渡邊 浩司 ◎長谷川貴彦 ◎片貝 敏雄 ◎吉田健一郎 ◎眞城 英一 ○松下 明男 ○遠藤 守也 ○宮田 征門 ○金子 健二 ○宮内 博之 ○藤田 伊織 ◇土井 正 ◇土屋 和 ◇笹谷 輝勝 □伊藤 慎彦 □秦 一平 ○美原 融 ◇石川理都子 ◇藤野 健治 ◇宮川 拓也 ・小規模で柔軟な区画整理 ・地域のバイオマス活用の推進 ・ZEB/ZEHの実現・普及について ・木材利用と健康・省エネ住宅 ・東日本大震災の災害廃棄物処理 ・次世代の公共建築実現に向けて 他	製品カラー写真掲載案内(中付36頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(233頁) 3. 建築資材(292項目) 4. 建築設備(135項目) 『第二項目』(3頁/18項目) 「建設技術便覧」カラー案内(4頁) ●「建設技術便覧」(35頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(48頁) 企業データ索引 (全9,000社) ●基準価格(31頁) 製品紹介(後付7頁)	執筆記事題名(タイトル) ・小規模で柔軟な区画整理 ・次世代住宅ポイント制度の概要 ・地域のバイオマス活用の推進 ・ZEB/ZEHの実現・普及について ・木材利用と健康・省エネ住宅 ・「東京ゼロエミ住宅」について ・東日本大震災の災害廃棄物処理 ・エネルギー消費性能の評価法 ・重労働が可能な人間型ロボット ・建築物におけるドローンの活用 ・次世代の公共建築実現に向けて ・安心・安全なしろあり対策 ・施設園芸・植物工場の展望 ・鉄筋継手の最新動向 ・浄水処理装置・施設のニーズ ・対地震構造システムへの時流 ・統合型リゾートの展望と課題 ・床振動の予測解析と対策技術 ・N/Fシステム ・住まいの再建、くらしの再建
182 土木編 19年後期版 2019年9月刊(534頁) (R01)  河内川ダム 福井県三方上中郡	(20人) 82頁 ○岸 弘之 ○辛嶋 亨 ○久保牧衣子 ○林 誠 ◎三宅 雅崇 ○多田 純治 ○廣田 直之 ○高橋 正義 ○五箇 公一 ○清水 晃 ◇渡邊 尚 ◇木田 幸男 ◇上野 和夫 ◇加藤 篤 ○飯田 俊彰 □松田 泰治 ◇古殿 太郎 ◇井田 一成 ◇白鳥 明 ◇北島 明 ・「快適トイレ」の導入について ・水道法の改正について ・グリーンインフラのまちづくり ・日本が抱える外来生物問題 ・ICTによる建設生産性向上 ・首都高速道路の建設技術 他	製品カラー写真掲載案内(中付32頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(140頁) 3. 土木資材(241項目) 『第二項目』(8頁/58項目) 「建設技術便覧」カラー案内(14頁) ●「建設技術便覧」(81頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(16頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(46頁) 企業データ索引 (全9,000社) ●基準価格(33頁) 製品紹介(後付5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・スーパー・メガリゾーション構想 ・「快適トイレ」の導入について ・農林水産業×環境・技術×SDGs ・水道法の改正について ・木堀等設置ガイドラインの策定 ・グリーンインフラのまちづくり ・新潟県の下水道について ・森林災害と森林保険 ・日本が抱える外来生物問題 ・ICTによる建設生産性向上 ・歴史的砂防施設の維持管理 ・グリーンインフラ実装に向けて ・鋼構造物の金属溶射による防食 ・建設現場のトイレが変わる意義 ・農村地域の情報通信基盤整備を ・地震工学分野におけるAI活用 ・音響・レーザー機器と可視化 ・木質バイオマスガス化発電事業 ・首都高速道路の建設技術 ・改良土の高度利用化技術の開発
183 建築編 19年後期版 2019年12月刊(542頁) (R01)  国立競技場 東京都新宿区	(15人) 58頁 ◎堤 洋介 ○平田 哲人 ◎笠原 隆 ◎長野 麻子 ○刀祢 大州 ○青山 剛 ◇笹田 政克 ○眞方山美穂 ○三島 直生 ○松藤 敏彦 □牧 紀男 □石井 敏 □松野 浩一 ◇川島 哲文 ○村上 修一 ・ウォークアブルなまちづくり ・官庁営繕の生産性向上の取組 ・小・中学校施設整備指針の改訂 ・非住宅建築物における木材利用 ・東京都による競技施設の整備 ・コンパクトシティモデル室蘭 他	製品カラー写真掲載案内(中付33頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(231頁) 3. 建築資材(292項目) 4. 建築設備(137項目) 『第二項目』(3頁/19項目) 「建設技術便覧」カラー案内(3頁) ●「建設技術便覧」(37頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(20頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(48頁) 企業データ索引 (全9,000社) ●基準価格(26頁) 製品紹介(後付5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・ウォークアブルなまちづくり ・官庁営繕の生産性向上の取組 ・小・中学校施設整備指針の改訂 ・非住宅建築物における木材利用 ・東京都による競技施設の整備 ・コンパクトシティモデル室蘭 ・地中熱利用とZEB ・外壁の調査・点検技術の動向 ・デジタル技術による各種効率化 ・ごみ処理の隠れた問題 ・事前復興の取り組み ・医療・福祉施設の木造・木質化 ・木造の耐震性能向上に向けて ・ベジテアブル® ・Open Smart UR

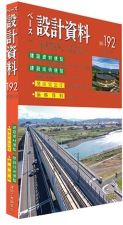
ベース設計資料 出版内容 (51) 2020 年 (令和2年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・ = 前記で紹介済み分
年度 184 土木編 20年前期版 2020年3月刊 (462頁) (R 02)  蘭牟田瀬戸架橋 鹿児島県薩摩川内市	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (16人) 66頁 ○高橋 紀夫 ○仙波 徹 ◎江原 康雄 ○塚田 益徳 ○大西 一史 ○脇本 英伸 ○石井 智博 ○西崎 到 ○前田 俊一 ○田陽 淳 ○藤田 光一 ○遠田 晋次 □守田 優 □及川 康 ◇篠井 隆志 ◇中村 定明 ・公共交通機関の移動等円滑化 ・野生鳥獣による農作物被害防止 ・防衛省の建設工事について ・都市ガスの競争環境の整備 ・地震からの復興とまちづくり ・神戸市の下水道事業について 他	製品カラー写真掲載案内(中付32頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材メーカー便覧(114頁) 3. 土木資材(224項目) 『第二項目』(10頁/68項目) 「建設技術便覧」カラー案内(12頁) ●「建設技術便覧」(73頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●団体資料(12頁) 団体データ索引 (全1,600団体) ●企業資料(38頁) 企業データ索引 (全8,300社) ●基準価格(31頁) 製品紹介(後付5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・公共交通機関の移動等円滑化 ・野生鳥獣による農作物被害防止 ・防衛省の建設工事について ・都市ガスの競争環境の整備 ・地震からの復興とまちづくり ・神戸市の下水道事業について ・横浜市の浸水対策について ・気象環境と土木材料の劣化 ・激甚化する水災害に対する取組 ・人口減少社会に対応した下水道 ・河川の実力を読む技術の展望 ・令和元年山形県沖の地震 ・都市洪水のリスクマネジメント ・避難情報は本当に必要なのか？ ・横浜北西線の事業概要 ・橋梁の生産性・品質向上技術
185 建築編 20年前期版 2020年6月刊 (514頁) (R 02)  高輪ゲートウェイ駅 東京都港区	◎鈴木 徹 ◎長谷川貴彦 ◎森 政之 ○名倉 良雄 ◎橘 政行 ○西田 壮一 ○松尾 和久 ○勝又 清 ◇佐藤 寿一 □山崎 晴雄 □手嶋 勝弥 □井内 尚樹 □佐々木一彰 □小林 文明 ◇浅井 英克 ・今後の宅地防災の推進 ・防災拠点等となる建築物 ・学校施設のブロック塀等の対策 ・令和元年度の災害における取組 ・スマート林業の構築推進 ・水道スマートメータ導入検討 他	製品カラー写真掲載案内(中付32頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材便覧(191頁) 3. 建築資材(262項目) 4. 建築設備(118項目) 『第二項目』(7頁/46項目) 「建設技術便覧」カラー案内(4頁) ●「建設技術便覧」(31頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●企業資料 団体データ索引(10頁) 企業データ索引(52頁) ●価格資料 ◎185編より「建築物着工統計」掲載 基準価格(26頁) 製品紹介(後付5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・今後の宅地防災の推進 ・防災拠点等となる建築 ・学校施設のブロック塀等の対策 ・令和元年度の災害における取組 ・スマート林業の構築推進 ・水道スマートメータ導入検討 ・地域に眠る未利用資源を活かす ・将来人口・世帯予測ツール ・耐震改修を促進する段階的改修 ・地震と活断層の正しい知識 ・水をキレイにする化学 ・ZEB、ZEHと「脱炭素」社会 ・I R (Integrated Resort) とは ・台風・竜巻から身を守る ・今後の鉄骨造を支える溶接技術
186 土木編 20年後期版 2020年9月刊 (492頁) (R 02)  海の森大橋 東京都江東区	○白崎 亮 ○水口 幸司 ○永田有利雄 ○小笹山秀夫 ○片岡正次郎 ○市川 幸治 ○巖倉 啓子 ○内山庄一郎 ○加賀谷悦子 ○伊藤 昭彦 ◇宇多 高明 ◇山口 嘉一 ◇宮城 昭博 ◇宗 栄一 □二瓶 泰雄 □林 泰一 ・都市浸水対策の推進について ・港湾における危機管理 ・東京下水道の管路調査の取組 ・広島市の浸水対策について ・国土強靱化を支える道路の防災 ・道路橋定期点検要領の改定 他	製品カラー写真掲載案内(中付31頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材便覧(115頁) 3. 土木資材(223項目) 『第二項目』(9頁/57項目) 「建設技術便覧」カラー案内(14頁) ●「建設技術便覧」(69頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●企業資料 団体データ索引(10頁) 企業データ索引(50頁) ●基準価格(32頁) 製品紹介(後付5頁)	執筆記事題名(タイトル) ・都市浸水対策の推進について ・港湾における危機管理 ・東京下水道の管路調査の取組 ・広島市の浸水対策について ・国土強靱化を支える道路の防災 ・道路橋定期点検要領の改定 ・良好な水環境の実現に向けて ・ドローン地産地防プロジェクト ・サクラを外来種から守る ・人間活動が生態系に与える影響 ・道路護岸の被災と海岸侵食 ・既設ダムの長寿命化対策 ・地すべりCIMの概要と活用事例 ・道路橋床版の補修補強 ・シミュレーション技術とAI ・発展途上国の気象災害
187 建築編 20年後期版 2020年12月刊 (504頁) (R 02)  カンセキスタジアムとちぎ 栃木県宇都宮市	◎秋月聡二郎 ◎深井 敦夫 ◎長坂 雄一 ◎飯倉 主税 ◎長野 麻子 ◎長谷川 洋 ○米野 史健 ◇岡田 哲治 ◇唐澤 一雄 ◇鈴木 光 □樋野 公宏 ◇稲木 伸行 □小川 愛実 □河口 豊 □河田 恵昭 □石田 桂 ・防災関係基準等をパッケージ化 ・浸水時の建築物の機能継続確保 ・令和2年大気汚染防止法の改正 ・テレワークの最新の動向 ・これからの木材利用 ・子育て配慮住宅の計画手法 他	製品カラー写真掲載案内(中付29頁) 「企業情報索引」(中付4頁) ●建設資材便覧(190頁) 3. 建築資材(261項目) 4. 建築設備(118項目) 『第二項目』(6頁/41項目) 「建設技術便覧」カラー案内(2頁) ●「建設技術便覧」(24頁) 工種別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●企業資料 団体データ索引(10頁) 企業データ索引(52頁) ●価格資料 基準価格(24頁) 製品紹介(後付4頁)	執筆記事題名(タイトル) ・防災関係基準等をパッケージ化 ・浸水時の建築物の機能継続確保 ・令和2年大気汚染防止法の改正 ・テレワークの最新の動向 ・これからの木材利用 ・子育て配慮住宅の計画手法 ・高齢者の居場所づくり ・冷凍空調機器の最新動向 ・Best Value Home ・災害がある人生を自分の物語に ・住宅地の防犯 ・これからのオフィスの存在意義 ・住む人が健康になる住宅 ・新型コロナウイルスに対応する病院建築 ・首都の水害対策 ・球磨川流域における洪水氾濫

ベース設計資料 出版内容 (52) 2021～2022年(令和3～4年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 令和3 188 21年前期版 2021年3月刊 (596頁) (R 03)  国道57号北側復旧道路大津IC 熊本県菊池郡	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (15人) 62頁 ◎森戸 義貴 ◎松良 精三 ◎清水浩太郎 ◎森 政之 ◎池田 大介 ◎加藤 公優 ◎原田 裕里 ◎宮田 征門 ◎加藤 照之 ◎豊島 安健 ◎井村 久行 ◇布村 明彦 ◇石塚 航 ◇宮坂 幸伸 □鈴木 真二 ・インフラ分野のDXの推進 ・洋上風力発電導入促進に向けて ・バイオマス産業都市の推進 ・学校施設のバリアフリー化 ・水道事業におけるCPS/IoT活用 ・感染症予防の注意喚起システム 他	◎188編より建築編と土木編を合わせ総合版として 年2回発行とした 製品カラー写真掲載案内(中付42頁) 「企業情報索引」(中付5頁) ●「建設資材便覧」(211頁) 1. 建設共用材(104項目) 3. 建築資材(150項目) 2. 土木資材(152項目) 4. 設備資材(102項目) ◎本編より資材の採用実績掲載欄を新設。 「第二項目」(12頁/118項目) 「建設技術便覧」カラー案内(15頁) ●「建設技術便覧」(69頁) 工種別・施設別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●企業資料(44頁) 団体データ索引(10頁) 企業データ索引(20頁) ●基準価格(41頁) 製品紹介(後付4頁)	執筆記事題名(タイトル) ・インフラ分野のDXの推進 ・洋上風力発電導入促進に向けて ・バイオマス産業都市の推進 ・学校施設のバリアフリー化 ・水道事業におけるCPS/IoT活用 ・感染症予防の注意喚起システム ・下水道の潜在能力に光を ・建築物の省エネルギー化技術 ・神奈川県地震・火山リスク ・再生可能エネルギーの新技術 ・SEGESからみた都市の緑 ・逃げ遅れゼロのための災害情報 ・植栽に適した苗木産地を知る ・外断熱工法、何故進まないのか ・空の移動革命に向けて
189 21年後期版 2021年9月刊 (654頁) (R 03)  小石原川ダム代替国道1号橋 (江川大橋) 福岡県朝倉市	(16人) 73頁 ◎中尾 学 ◎岸谷 克己 ◎高田 公生 ◎藤川 真一 ◎吉本 充宏 ◎山崎 祐輔 ◎北村 竜彦 ◎水野 克彦 ◎杉本 宏之 ◎甲斐田武延 ◎高橋 卓 ◎武石 和彦 □古米 弘明 □今村 文彦 ◇木暮 敏昭 ◇山本 俊司 ・東日本大震災10年を迎えて ・駅ホームにおける転落防止対策 ・ドローン物流の進め方 ・阿蘇大橋復旧への取組み ・富士山の噴火への課題 ・総合治水と流域治水の事例 他	製品カラー写真掲載案内(中付44頁) 「企業情報索引」(中付5頁) ●「建設資材便覧」(237頁) 1. 建設共用材(104項目) 3. 建築資材(150項目) 2. 土木資材(153項目) 4. 設備資材(102項目) 「第二項目」(12頁/117項目) 「建設技術便覧」カラー案内(16頁) ●「建設技術便覧」(75頁) 工種別・施設別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●企業資料(38頁) 団体データ索引(12頁) 企業データ索引(21頁) ●基準価格(46頁) 製品紹介(後付4頁)	執筆記事題名(タイトル) ・東日本大震災10年を迎えて ・駅ホームにおける転落防止対策 ・ドローン物流の進め方 ・阿蘇大橋復旧への取組み ・富士山の噴火への課題 ・総合治水と流域治水の事例 ・マンホールトイレの活用 ・UR団地の地域医療福祉拠点化 ・災害対応への地すべりCIM活用 ・産業用ヒートポンプへの期待 ・衛星通信と5Gの連携 ・仮設機材の経年管理について ・持続可能な都市水利用システム ・東日本大震災からの復興と伝承 ・東京メトロの震災対策 ・巨大地震に対応する免震構造
年度 令和4 190 22年前期版 2022年3月刊 (644頁) (R 04)  女神橋 横浜市	(16人) 73頁 ◎矢吹 周平 ◎岡野まさ子 ◎豊口 佳之 ◎藤原 聖幸 ◎磯山 武司 ◎佐伯 知広 ◎高橋 知道 ◎松浦 正也 ◎中西 寛 ◎木内 望 ◎伊勢 正 ◎高妻 洋成 ◇柏木 孝夫 □福田 秀志 □西山 敏樹 ◇小西 智之 ・マンション建替円滑化法の改正 ・国交省防災・減災プロジェクト ・インフラDXの必要性和方向性 ・水道施設の維持修繕と新技術 ・高等学校施設の在り方について ・気候変動を踏まえた治山対策 他	製品カラー写真掲載案内(中付44頁) 「企業情報索引」(中付5頁) ●「建設資材便覧」(237頁) 1. 建設共用材(104項目) 3. 建築資材(149項目) 2. 土木資材(153項目) 4. 設備資材(102項目) 「第二項目」(12頁/117項目) 「建設技術便覧」カラー案内(16頁) ●「建設技術便覧」(75頁) 工種別・施設別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ●企業資料(38頁) 団体データ索引(12頁) 企業データ索引(21頁) ●基準価格(45頁) 製品紹介(後付4頁)	執筆記事題名(タイトル) ・マンション建替円滑化法の改正 ・国交省防災・減災プロジェクト ・インフラDXの必要性和方向性 ・水道施設の維持修繕と新技術 ・高等学校施設の在り方について ・気候変動を踏まえた治山対策 ・地域脱炭素に向けた下水道 ・鶴岡浄化センターでのあゆみ養殖 ・大規模ZEB庁舎の実現 ・水害対策のモデルスタディ ・SIP4D活用で災害情報広域連携 ・文化財を災害からまもる ・コージェネ価値とその役割 ・里山保全と生態系ネットワーク ・都市とユニバーサルデザイン ・「たて込み簡易土留」の安全性
191 22年後期版 2022年9月刊 (522頁) (R 04)  多摩川スカイブリッジ 川崎市～東京都大田区	(12人) 48頁 ◎倉谷 英和 ◎荒瀬 美和 ◎光廣 政男 ◎太田志津子 ◎高橋 明宏 ◎田村 康治 ◎矢部 優 □大口 敬 □角 哲也 □小端 拓郎 ◇百野 泰樹 ◇伊藤 昭 ・スマートシティの推進について ・多様なニーズに応える道路空間 ・災害に備えた食品の家庭備蓄 ・石綿飛散防止対策とリスク管理 ・下水中の新型コロナウイルス ・SDGs未来都市・横浜の取組 他	製品カラー写真掲載案内(中付43頁) 「企業情報索引」(中付5頁) ●「建設資材便覧」(179頁) 1. 建設共用材(78項目) 3. 建築資材(124項目) 2. 土木資材(127項目) 4. 設備資材(66項目) 「第二項目」(22頁/226項目) 「建設技術便覧」カラー案内(16頁) ●「建設技術便覧」(71頁) 工種別・施設別「主な設計者」 「発注官公庁」(12頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ◎191編より企業資料を本誌に掲載とした。 ●基準価格(44頁) 製品紹介(後付4頁)	執筆記事題名(タイトル) ・スマートシティの推進について ・多様なニーズに応える道路空間 ・災害に備えた食品の家庭備蓄 ・石綿飛散防止対策とリスク管理 ・下水中の新型コロナウイルス ・SDGs未来都市・横浜の取組 ・地震計で見る新型コロナ禍自衛 ・自動運転時代の道路・街路とは ・ダム高度運用と持続的管理 ・SolarEVシティ構想の可能性 ・高層純木造耐火建築物の実現 ・感染症対策と建築デザイン

ベース設計資料 出版内容 (53) 2023～2024年(令和5～6年)

編名 (頁)	＜寄稿文執筆者＞	＜内容＞	・＝前記で紹介済み分
年度 令和5192 23年前期版 2023年3月刊(504頁) (R06)  新九頭竜橋 福井県福井市	◎中央省庁課長以上 ○その他官公庁 □大学教授、助教授 ◇民間団体 ↓ (12人) 48頁 ◎阿部 尚人 ◎石井 孝裕 ◎西山 茂樹 ○菊地 駿志 ◎神谷 将広 ◎井上 和也 ○吉田 一平 ○鍵本 泰三 ○中洲 啓太 ◇向井 正大 □大槻 順朗 □櫻井美穂子 ・効果的な鳥獣被害対策に向けて ・わが国の洋上風力政策の現状 ・建設産業の女性活躍・定着 ・Project PLATEAUについて ・現れはじめる国土強強化の効果 ・太陽光発電への期待 他	製品カラー写真掲載案内(中付41頁) 「企業情報索引」(中付5頁) ●「建設資材便覧」(169頁) 1. 建設共用材(77項目) 3. 建築資材(124項目) 2. 土木資材(127項目) 4. 設備資機材(66項目) 『第二項目』(22頁/226項目) 「建設技術便覧」カラー案内(16頁) ●「建設技術便覧」(71頁) 工種別・施設別「主な設計者」 「発注官公庁」(10頁) 地区No表(4頁) 「主な施工会社」(14頁) 完工高ランキングで紹介する施工会社 ◎191編より企業資料を本誌に掲載とした。 ●基準価格(41頁) 製品紹介(後付4頁)	執筆記事題名(タイトル) ・効果的な鳥獣被害対策に向けて ・わが国の洋上風力政策の現状 ・建設産業の女性活躍・定着 ・Project PLATEAUについて ・現れはじめる国土強強化の効果 ・太陽光発電への期待 ・北九州市の浸水対策について ・全国初の雨天時浸水対策計画 ・DX推進と公共調達の将来像 ・水害から大切な命を守るために ・3次元川づくりの発展と展望 ・SDGsとまちづくり